

八千代市産業のしおり



八千代市経済環境部

目 次

はじめに

1

市の概要

- ◆市のプロフィール 1～3
- ◆まちの歴史 4
- ◆市の立地概況 5
- ◆商店会情報 5

産業統計

- ◆産業別による就業者数の推移 6
- ◆産業大分類別の事業所数，従業者数，売上（収入）金額，付加価値額…
〔商業〕
 - ◆商業（小売業，卸売業）の推移等 8～10
- 〔工業〕
 - ◆工業（製造業）の推移等 11～13
- 〔農業〕
 - ◆農家数の推移と販売農家の内訳等 14～15
- 〔観光〕
 - ◆観光地点等分類別入込客数の推移（延べ人数）等 16～17

各種支援制度

- 〔商工業〕
 - ◆創業支援事業 18
 - ◆特定創業支援等事業 18
 - ◆創業支援資金の利子補給金交付制度 18～19
 - ◆中小企業資金融資制度 19～21
 - ◆雇用促進奨励金 21～22
 - ◆職業相談（地域職業相談室） 22
- 〔農業〕
 - ◆経営開始資金及び経営発展支援事業 23
 - ◆農地集積・集約化対策事業補助金 23
 - ◆経営所得安定対策事業 23
 - ◆飼料用米等拡大支援事業 23
 - ◆被災農業者向け経営体育成支援事業補助金 24
 - ◆環境保全型農業直接支払対策事業補助金 24
 - ◆農業近代化資金利子補給補助金 24
 - ◆園芸農産物産地生産力強化支援事業補助金 24
 - ◆飼料生産拡大整備支援事業補助金 25

◆多面的機能発揮促進事業補助金	25
◆農地耕作条件改善事業	25
◆土地改良事業等補助金（農業用水源対策事業）	25
◆土地改良事業等補助金（土地改良事業）	25～26

観光情報

◆市内で行われる主なイベント	27
◆八千代ふるさと親子祭	28
◆八千代どーんと祭	29
◆源右衛門祭	29
◆八千代ふるさとステーション	30
◆やちよ農業交流センター	30

人口統計

◆世帯数及び人口の推移	31～32
◆流出入人口の推移	32
◆外国人数の推移	33

鉄道乗降客数の推移

◆京成本線各駅1日平均乗降客数の推移	34
◆東葉高速線各駅1日平均乗降客数の推移	34

条例等

◆八千代市産業振興基本条例の制定	35～36
◆八千代市観光振興基本方針	36～37

産業関連ビジョン、計画

◆八千代市産業連携ビジョン	37
◆八千代市観光振興基本方針	37
◆八千代市第2次農業振興計画	37

産業に係る市の組織及び関係団体

◆市の組織	38
◆関係団体	38

はじめに

この産業のしおりは、本市の産業について広くPRするとともに、起業、創業等の検討資料として活用していただくことを目的に発行しています。

市の概要

◆市のプロフィール

●市制施行

昭和42年1月1日

●八千代という名称

昭和29年1月15日、千葉郡大和田町と睦村の合併時に公募し、たくさんの応募の中から「八千代」を採用。八千代はめでたく喜ばしいときに使われ、「幾千年も幾万年も終わりを知らない無限の発展性を秘めている」という意味があります。



●市章

市章は、昭和34年4月10日の皇太子（現上皇陛下）御成婚を記念し、同年10月1日に制定しました。デザインは広く市民から募集し、その入選作品を採用。八千代の発展を願って、八千代市の「や」の字をデザインしたものです。



●シンボルマーク

まちに対する愛着や将来への期待を高めていくことを目的に、市制30周年を迎えた平成9年1月1日に制定しました。シンボルマーク決定に当たっては、市民投票を行い、投票数が一番多かったマークを採用しました。シンボルマークの意味は、人間、自然、都市が調和した快適な八千代市を象徴。左の曲線は人間と自然の共存を、右の曲線はこれからの発展、無限の可能性を表し、両方の曲線の組み合わせられた部分は、草木の成長する姿をイメージさせ、市の中心を流れる新川を併せて表現しています。



●位置

千葉県北西部に位置し、都心から31km、千葉市中心部から13km、成田国際空港から26kmに位置しています。

●面積

51.39k m²（東西8.1km、南北10.2km）

●地勢

標高5～30mのなだらかな台地が広がり、市域の中央を南北に貫くように新川(印旛放水路)が流れています。

●市の木「ツツジ」

昭和46年3月4日、公募により指定しました。

●市の花「バラ」

平成9年1月1日、市制30周年を記念して、市民投票により指定しました。

●市民のうた

市制10周年記念 八千代ふるさと音頭

作詞 金子千恵子 補作詞 山口あかり

作曲 新井利昌 編曲 斉藤恒夫

歌 森 昌子

●交通

・国道

国道16号が南北に、国道296号（成田街道）が東西に通過しています。

・鉄道

京成本線が南端を東西に、東葉高速線が中央部を東西に横断しています。

●人口及び世帯数（令和5年3月末現在）

・人口 204,818人／男 101,046人 女 103,772人

・世帯数 95,629世帯

●姉妹都市

・国際姉妹都市 アメリカ合衆国テキサス州タイラー市

国際化に対応したまちづくりの一環として、市制25周年を記念し、平成4年5月16日、アメリカ合衆国テキサス州タイラー市と姉妹都市提携を結びました。

タイラー市は人口約11万人、面積は140.8平方キロメートル。松林に囲まれた、四季のある温暖な地域です。タイラーはテキサス北東部の拠点として、医療や教育機関など、地域の中心的な役割を担っています。産業は、エネルギー産業に加えて、タイヤ、パイプ、空調設備などの製造工場があります。また、バラや桃の生産が盛んです。

●友好都市

・国際友好都市タイ王国バンコク都

市では平成元年度に「ふるさと創生一億円」を活用して八千代こども国際平和文化基金を設置し、タイ王国バンコク都との交流事業を行っています。

こども親善大使による交流20周年を記念して、平成20年5月17日に友好都市提携を結びました。

●市の特産品

・梨

八千代市内には村上地区を中心に54戸の梨農家があり、52.8ヘクタールの梨園で梨を生産しています。主に栽培されている品種は、幸水・豊水・新高です。時季になると農家の軒先や国道16号などの道路沿いには直売所が設けられ、もぎたての梨を求める人や地方に送る人達でにぎわいを見せています。

・特別純米酒、純米大吟醸酒「八千代桜」（日本酒）

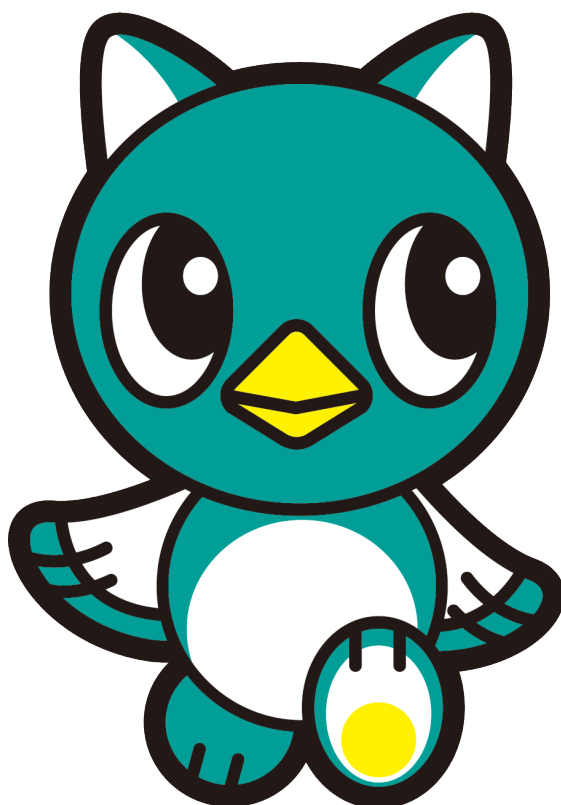
八千代桜は、八千代市内（米本地区）で栽培された米を使って造ったお酒です。八千代の名産品にしようと始まった酒造りも、市民の皆様に愛され、やっちブランドセレクション2018ではグランプリを受賞しました。

●イメージキャラクター

市制45周年を記念し、市への愛着を深めるとともに、市のさらなるイメージアップを図るため、市民よりキャラクターのデザインを募集。市民人気投票などを行い、平成24年11月22日に決定しました。

・イメージキャラクター「やっち」のプロフィール

性別	男の子
年齢	年齢不詳（人間だと10歳ぐらい）
種別	鳥でも猫でもない新種のいきもの
住所	八千代市民の森
性格	超ポジティブ。だけどマイペース
好きなコト	散歩
好きなお花	バラ
好きな食べ物	八千代産のもの。特に梨
やっち物語	<p>やっちは、バラの香りに誘われて、八千代市にやってきました。</p> <p>バラがキレイな八千代市を気に入ったやっちは、市内を散歩することにしました。</p> <p>新川のほとりを散歩していると、たくさんの八千代市の子どもたちとお友達になりました。</p> <p>たくさんのお友達ができて、八千代市が大好きになったやっちは八千代市に住むことにしました。</p> <p>やっちは今日も、市内のどこかを散歩していますよ！</p>



●まちの歴史

歴史を遡ると、江戸時代には江戸と佐倉、成田を結ぶ成田街道沿いにある大和田、萱田町は宿場町として繁栄しました。その後、明治22年の市制町村制の施行によって、大和田村（明治24年に町制施行）、睦村、阿蘇村が誕生し、大正15年12月の京成線の開通によって大和田駅ができると、駅周辺を中心に市街地が形成されて、まちの核が出来上がりました。

昭和29年には、町村合併促進法によって大和田町、睦村、阿蘇村が合併して八千代町が誕生しました。

またその後、八千代台地区を中心とした人口の急増を背景に、地方自治法の特例の適用を受けて昭和42年1月1日に、人口4万1,574人で市制を施行し、「緑と健康に満ちた人間性あふれる田園都市」の建設を目標に市政の第一歩を踏み出しました。



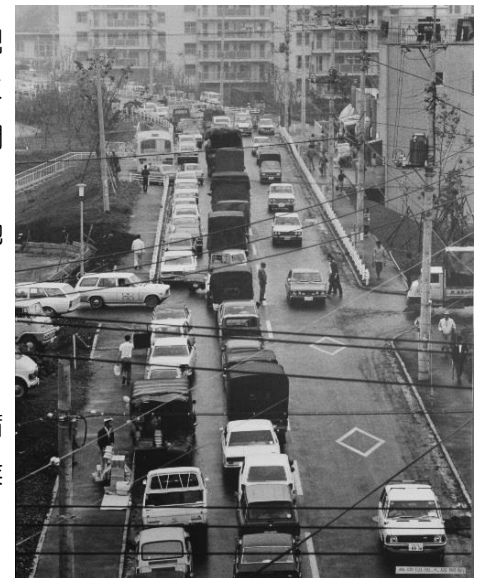
八千代台駅東口（昭和40年代）

●人口の急増と工業団地の造成

純農村的なまちであった本市も、昭和30年代に入ると日本住宅公団（現独立行政法人都市再生機構）や千葉県住宅協会（現千葉県住宅供給公社）による八千代台団地の造成を契機として、市域の南部を中心に大規模な住宅開発が進められ人口の増加が始まりました。

また、市制施行後も、昭和43年の千葉県住宅供給公社による勝田台団地の造成をはじめに、日本住宅公団の米本団地（45年）、高津団地（47年）、村上団地（51年）と中高層の住宅団地が相次いで造成されたことにより、本市の人口は急速な伸長を示しました。

産業面においても、昭和40年代に入ると高度経済成長を背景とした設備投資の増大と京葉臨海工業地帯の建設に関連して、大和田新田に八千代工業団地が造成されました。その後、上高野と吉橋にも内陸工業団地が造成され、本市は第2次産業都市としての性格を併せもった都市になりました。



高津団地（昭和47年）

●20万人都市に対応したまちづくり

本市の人口は、東葉高速線が平成8年に開通したことにより、当時、高い人口の伸び率を示し、現在では市原市に次いで県内第7位の人口となっております。そして令和2年3月には20万人に到達しました。

現在も人口が増加している中、令和11年度までは増加を続けますが、全国的な傾向と同様、人口減少に転じることが予測されており、少子高齢化の進行や人口減少問題の克服、地域経済の発展や活力ある地域社会の形成などの課題を解決することが必要です。

このため、若い世代が安心して子供を産み育てられる環境や、高齢者が生きがいを持って暮らせる環境の整備に向けて各種の施策を推進しています。

◆市の立地概況

八千代市は東京から31km、千葉から13kmという至近距離に位置しながら、印旛沼と新川周辺に広がる千葉丘陵の田園と山林を背景とする恵まれた自然環境を残しています。

古くは成田・佐倉への宿場町として栄え、現在は、京成本線(大正15年開業)と東葉高速鉄道(平成8年開業)の7駅があります。また、首都圏を環状に結ぶ国道16号線が、市域を貫いています。

3つの内陸型の工業団地がある一方、市の中央部には印旛沼につながる新川が流れ、緑豊かな街にもなっています。



東葉高速線から京成線へのターミナル駅「勝田台」

●鉄道アクセス

- 日本橋駅から 八千代中央駅まで、東西線・東葉高速線で約40分
- 京成上野駅から 八千代台駅(快速特急・特急停車)まで約40分
- 京成成田空港駅から 勝田台駅(快速特急・特急停車)まで約35分

●自動車アクセス(市役所まで)

- 東関東自動車道・千葉北インターから 7.2km
- 京葉道路・武石インターから 7.1km



◆商店会情報

市内には、10の商店会があり、お祭りや売り出しセールなどの活動を行っています。詳しい情報は、各商店会にお問い合わせください。

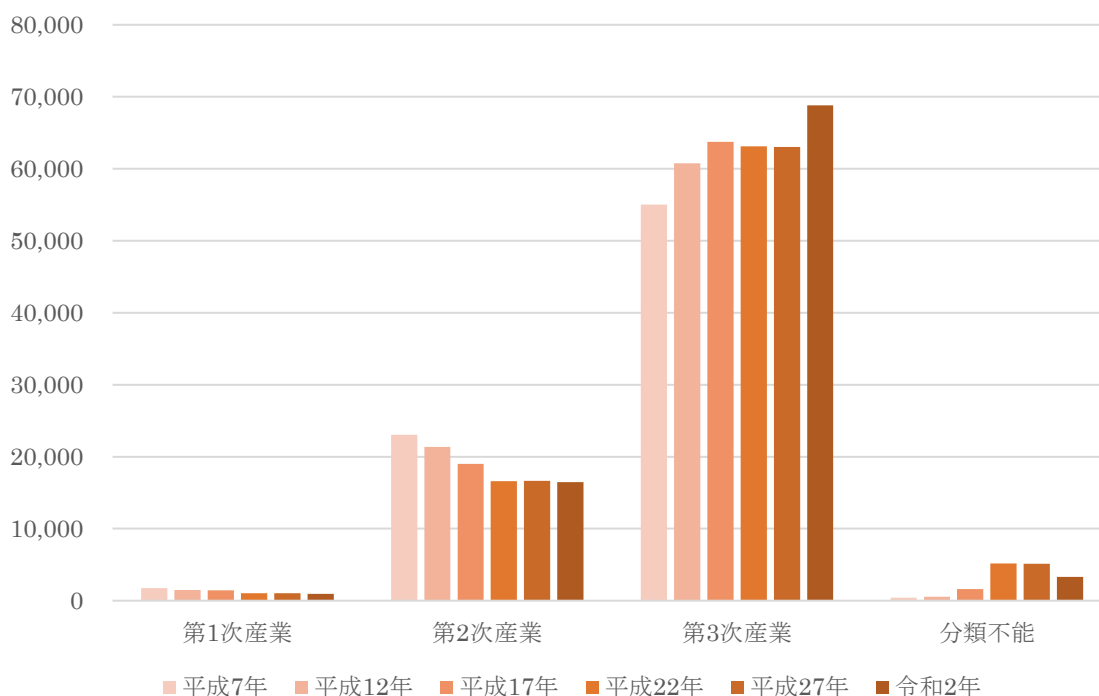
名称(50音順)	連絡先住所	電話番号
大和田駅通り商店会	大和田306	047-482-3320
学園通り商店会	勝田台1-4-18 蛭間ビル1F	047-487-2526
勝田台駅前商店街振興組合	勝田台1-30 C-104(有)ヤスノスポーツスカイ	047-484-8306
勝田台駅前東商店会	勝田台1-12-15 B105	047-484-6636
高津団地中央商店会	高津団地1-13-111	047-459-1178
高津西通り商店会	大和田新田60-4	047-450-0606
八千代市村上中央商店街振興組合	村上1113-1 村上団地 2-11-104	047-484-4767
八千代台駅前商店会	八千代台東1-17-12-A3 花野路	047-485-0250
八千代台駅東口商店会	八千代台南1-3-6	047-485-5595
ゆりのき台商店会	ゆりのき台3-1-1	047-483-2183

◆産業別による就業者数の推移

(単位：人)

年次	総数	第1次産業		第2次産業		第3次産業		分類不能	
		就業者数	割合	就業者数	割合	就業者数	割合	就業者数	割合
平成7年	80,173	1,726	2.2%	23,038	28.7%	55,016	68.6%	393	0.5%
平成12年	84,143	1,486	1.8%	21,338	25.4%	60,770	72.2%	549	0.7%
平成17年	85,800	1,449	1.7%	18,994	22.1%	63,721	74.3%	1,636	1.9%
平成22年	85,944	1,046	1.2%	16,585	19.3%	63,128	73.5%	5,185	6.0%
平成27年	85,839	1,046	1.2%	16,636	19.4%	63,011	73.4%	5,146	6.0%
令和2年	89,555	943	1.1%	16,478	18.4%	68,815	76.8%	3,319	3.7%

産業別就業者数



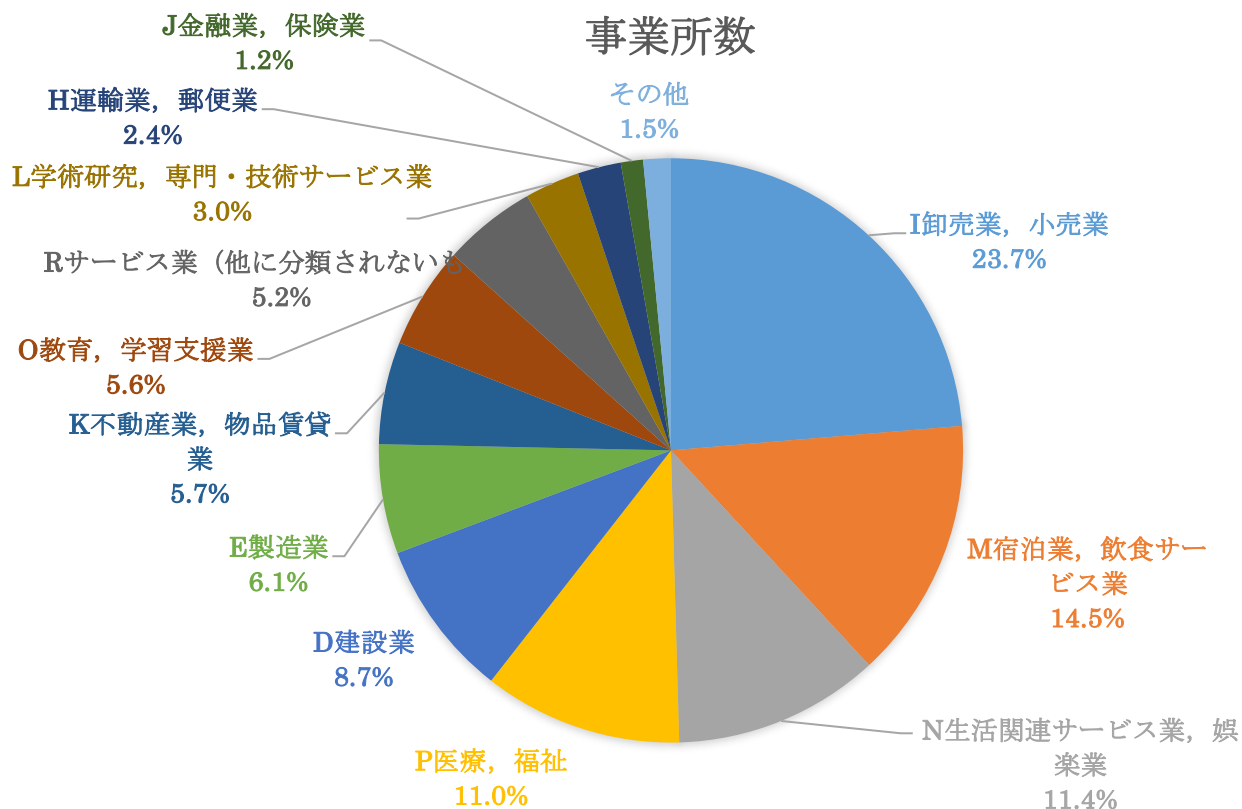
資料 国勢調査（産業別、男女別15歳以上就業者数の推移：各年10月1日現在）

◆産業大分類別の事業所数，従業者数，売上（収入）金額，付加価値額

（単位：所，人，百万円）

分類	事業所数	事業従事者数	売上（収入）金額	付加価値額
A～R全産業（S公務を除く）	5,118	60,168	…	248,633
A～B農林漁業	14	104	684	251
C～R非農林漁業（S公務を除く）	5,104	60,064	…	248,382
C鉱業，採石業，砂利採取業	1	8	X	X
D建設業	447	3,000	…	13,544
E製造業	310	9,951	270,023	51,488
F電気・ガス・熱供給・水道業	4	102	…	938
G情報通信業	39	341	…	2,297
G1情報通信業（通信業，放送業，映像・音声・文字情報制作業）	16	207	…	1,563
G2情報通信業（情報サービス業，インターネット附随サービス業）	23	134	1,199	734
H運輸業，郵便業	123	4,689	…	25,787
I卸売業，小売業	1,211	12,104	293,091	46,793
J金融業，保険業	63	1,074	…	15,419
K不動産業，物品賃貸業	290	1,408	36,874	9,143
L学術研究，専門・技術サービス業	155	656	4,680	2,381
M宿泊業，飲食サービス業	741	5,904	21,865	X
N生活関連サービス業，娯楽業	584	3,040	57,764	8,386
O教育，学習支援業	289	3,034	…	9,943
O1教育，学習支援業（学校教育）	33	1,320	…	7,236
O2教育，学習支援業（その他の教育，学習支援業）	256	1,714	4,797	2,707
P医療，福祉	563	10,303	68,545	37,414
Q複合サービス事業	20	188	…	1,085
Q1複合サービス事業（郵便局）	15	106	…	502
Q2複合サービス事業（協同組合）	5	82	1,385	583
Rサービス業（他に分類されないもの）	264	4,262	…	11,810
R1サービス業（政治・経済・文化団体，宗教）	64	311	…	4
R2サービス業（政治・経済・文化団体，宗教を除く）	200	3,951	28,635	11,807

※「…」調査していないもの，「X」数字が秘匿されているもの



資料 平成28年経済センサス活動調査（6月1日現在，前年実績）

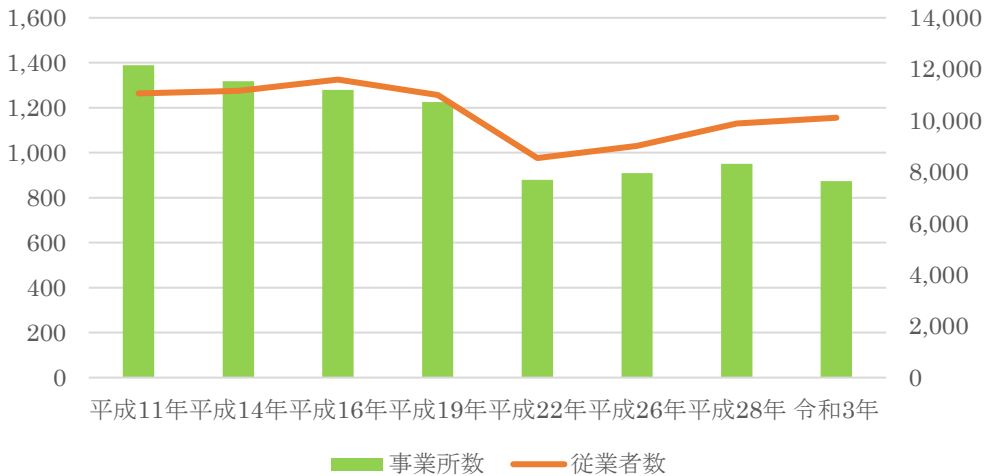
【商業】

◆商業（小売業、卸売業）の推移

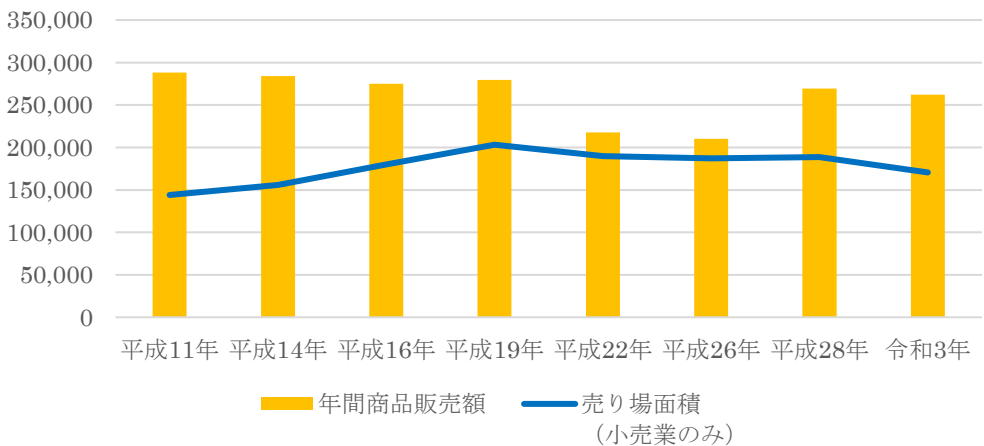
（単位：所，人，百万円，㎡）

年次	事業所数	従業者数	年間商品販売額	売り場面積 (小売業のみ)
平成11年	1,389	11,059	288,007	144,026
平成14年	1,318	11,162	283,985	155,905
平成16年	1,280	11,597	274,902	180,045
平成19年	1,226	10,999	279,660	203,233
平成22年	879	8,542	217,648	189,614
平成26年	910	9,017	210,277	187,256
平成28年	951	9,885	269,244	188,691
令和3年	874	10,115	262,212	170,456

事業所数・従業者数の推移（商業）



年間商品販売額・売場面積の推移（商業）



資料 商業統計及び経済センサス活動調査（各年6月1日現在，前年実績）

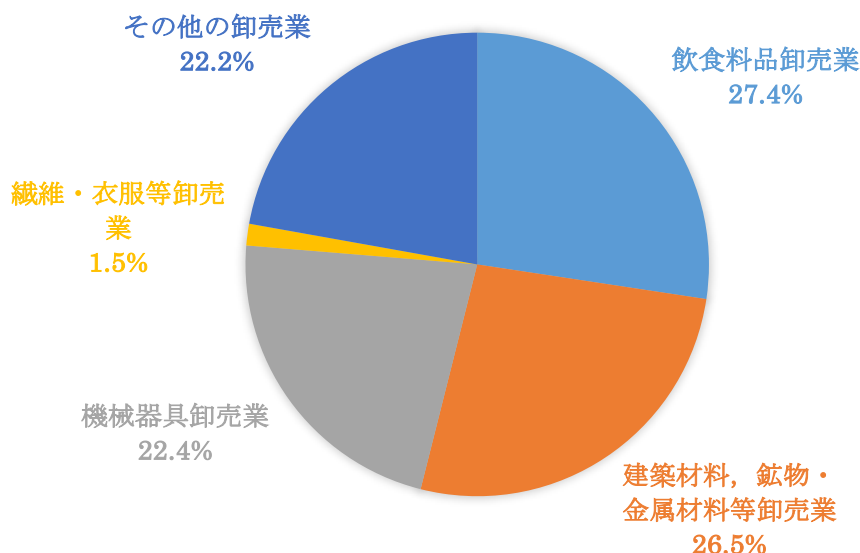
◆商業（卸売業）の小分類別の事業所数、従業者数、年間商品販売額

（単位：所，人，百万円）

区分	事業所数	従業者数	年間商品販売額
卸売業計	171	1,292	103,230
50各種商品卸売業	1	9	x
51繊維・衣服等卸売業	4	63	1,556
511繊維品卸売業（衣服，身の回り品を除く）	1	3	x
512衣服卸売業	2	59	x
513身の回り品卸売業	1	1	x
52飲食料品卸売業	28	196	28,275
521農畜産物・水産物卸売業	15	91	6,635
522食料・飲料卸売業	13	105	21,640
53建築材料，鉱物・金属材料等卸売業	53	373	27,398
531建築材料卸売業	21	127	13,641
532化学製品卸売業	4	25	x
533石油・鉱物卸売業	6	44	1,782
534鉄鋼製品卸売業	5	72	2,677
535非鉄金属卸売業	2	12	x
536再生資源卸売業	15	93	3,537
54機械器具卸売業	49	354	23,098
541産業機械器具卸売業	19	162	8,604
542自動車卸売業	17	149	8,112
543電気機械器具卸売業	11	38	x
549その他の機械器具卸売業	2	5	x
55その他の卸売業	36	297	x
551家具・建具・じゅう器等卸売業	4	10	133
552医薬品・化粧品等卸売業	9	74	14,924
553紙・紙製品卸売業	-	-	-
559他に分類されない卸売業	23	213	x

※「-」該当数字がないもの及び分母が0のため計算できないもの、「X」数字が秘匿されているもの

卸売業年間商品販売額の業種別構成



資料 令和3年経済センサス活動調査（6月1日現在，前年実績）

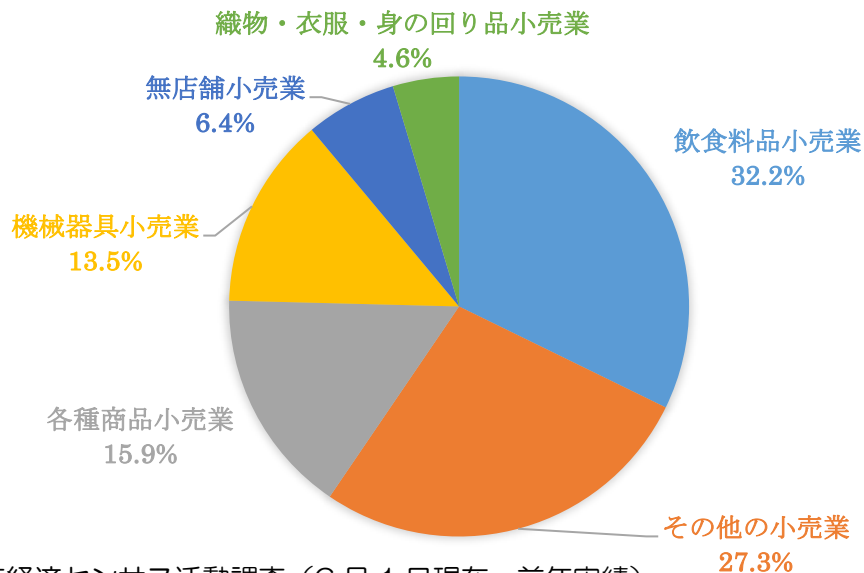
◆商業（小売業）の小分類別の事業所数、従業者数、年間商品販売額及び売場面積

（単位：所、人、百万円、m²）

区分	事業所数	従業者数	年間商品販売額	売場面積
小売業計	703	8,823	158,982	170,456
56各種商品小売業	4	1,104	25,271	28,389
561百貨店、総合スーパー	3	1,076	x	x
569その他の各種商品小売業（従業者が常時50人未満のもの）	1	28	x	x
57織物・衣服・身の回り品小売業	100	540	7,388	20,269
571呉服・服地・寝具小売業	10	33	279	758
572男子服小売業	12	67	554	2,262
573婦人・子供服小売業	50	258	3,964	9,812
574靴・履物小売業	9	41	720	1,955
579その他の織物・衣服・身の回り品小売業	19	141	1,871	5,482
58飲食品小売業	225	3,885	51,250	51,291
581各種食料品小売業	22	1,304	29,351	32,658
582野菜・果実小売業	9	88	1,283	659
583食肉小売業	7	46	421	212
584鮮魚小売業	1	2	-	-
585酒小売業	10	29	230	361
586菓子・パン小売業	56	492	2,638	2,644
589その他の飲食品小売業	120	1,924	17,326	14,757
59機械器具小売業	86	703	21,508	13,412
591自動車小売業	54	396	12,311	4,921
592自転車小売業	11	31	258	1,311
593機械器具小売業（自動車、自転車を除く）	21	276	8,939	7,180
60その他の小売業	259	2,338	43,356	57,095
601家具・建具・畳小売業	14	98	1,732	5,470
602じゅう器小売業	9	26	75	391
603医薬品・化粧品小売業	87	885	20,319	18,340
604農耕用品小売業	3	12	220	440
605燃料小売業	23	182	6,519	151
606書籍・文房具小売業	15	274	2,702	2,525
607スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	22	143	2,532	9,483
608写真機・時計・眼鏡小売業	24	120	1,169	1,788
609他に分類されない小売業	62	598	8,088	18,507
61無店舗小売業	29	253	10,210	-
611通信販売・訪問販売小売業	16	138	6,566	-
612自動販売機による小売業	2	54	x	-
619その他の無店舗小売業	11	61	x	-

※「-」該当数字がないもの及び分母が0のため計算できないもの
「X」数字が秘匿されているもの

小売業年間商品販売額の業種別構成



資料 令和3年経済センサス活動調査（6月1日現在、前年実績）

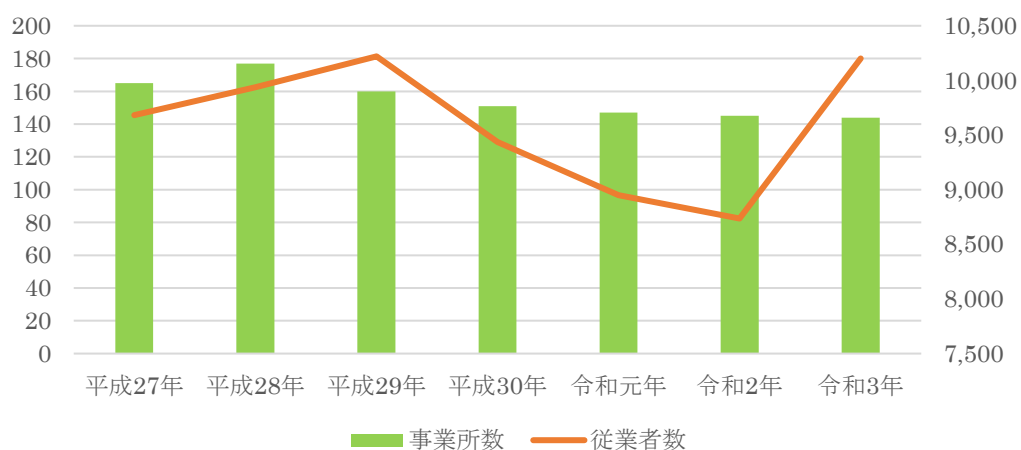
【工業】

◆工業（製造業）の推移

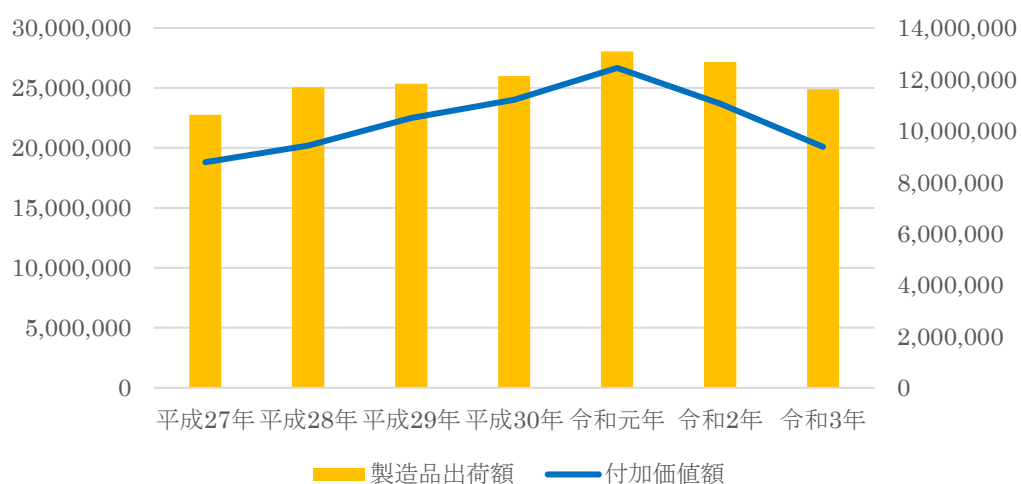
（単位：所，人，万円）

調査年次	事業所数	従業者数	製造品出荷額	付加価値額
平成27年	165	9,682	22,771,249	8,777,475
平成28年	177	9,937	25,068,059	9,426,640
平成29年	160	10,220	25,355,328	10,501,131
平成30年	151	9,435	25,980,449	11,204,656
令和元年	147	8,950	28,039,080	12,446,905
令和2年	145	8,736	27,155,408	11,061,082
令和3年	144	10,200	24,900,279	9,372,051

事業所数・従業者数の推移（工業）



製造品出荷額・付加価値額の推移（工業）



資料 工業統計調査及び経済センサス活動調査（各年6月1日現在，前年実績）

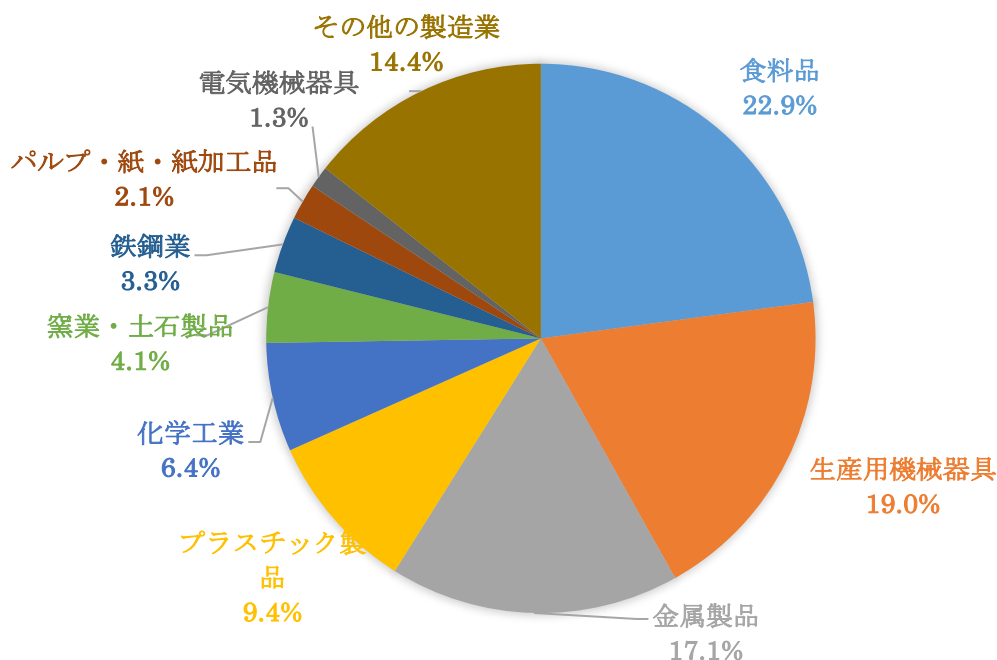
◆産業中分類別の事業所数、従業者数、製造品出荷額等（従業者4人以上）

（単位：所、人、万円）

区分	事業所数	従業者数	製造品出荷額等
製造業計	145	8,736	27,155,408
食料品	17	3,099	6,213,418
飲料・たばこ・飼料	1	286	X
木材・木製品（家具を除く）	1	8	X
パルプ・紙・紙加工品	5	162	579,574
印刷・同関連業	2	144	X
化学工業	6	391	1,741,073
プラスチック製品	14	1,001	2,553,306
ゴム製品	3	50	49,557
窯業・土石製品	6	399	1,126,486
鉄鋼業	7	223	908,706
非鉄金属	4	136	248,260
金属製品	33	1,199	4,631,466
はん用機械器具	9	126	220,803
生産用機械器具	20	874	5,155,893
業務用機械器具	4	45	103,596
電子部品・デバイス・電子回路	1	14	X
電気機械器具	4	233	345,000
情報通信機械器具	1	53	X
輸送用機械器具	4	86	114,785
その他の製造業	3	207	808,728

※「X」数字が秘匿されているもの

製造品出荷額等の産業中分類割合構成



資料 2020年工業統計調査（6月1日現在、前年実績）

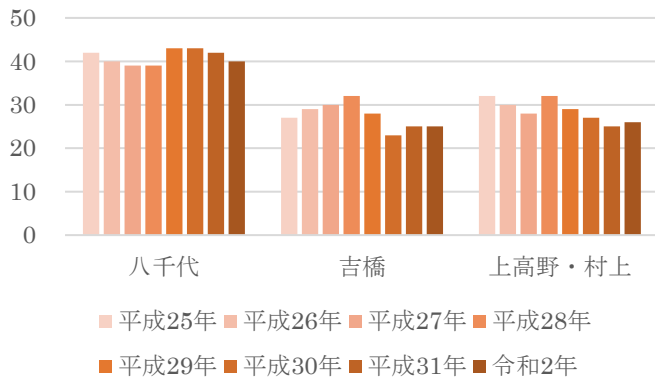
◆工業団地別従業者数、製造品出荷額等及び事業所数の推移

(単位：所、人、万円)

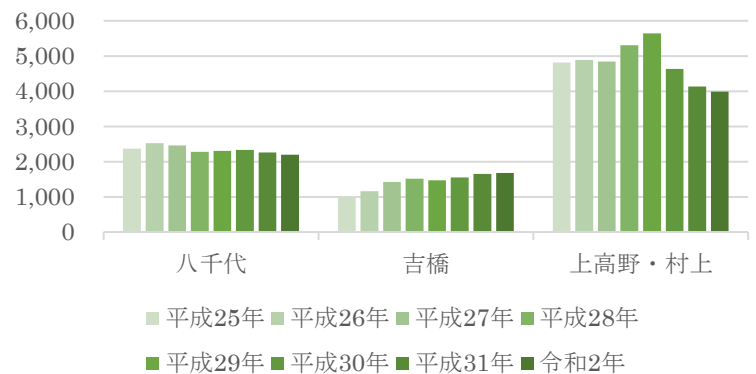
区分	年次	総数	工業団地		
			八千代	吉橋	上高野・村上
事業所数	平成25年	101	42	27	32
	平成26年	99	40	29	30
	平成27年	97	39	30	28
	平成28年	103	39	32	32
	平成29年	100	43	28	29
	平成30年	93	43	23	27
	平成31年	92	42	25	25
	令和2年	91	40	25	26
従業者数	平成25年	8,162	2,370	980	4,812
	平成26年	8,574	2,521	1,163	4,890
	平成27年	8,725	2,463	1,422	4,840
	平成28年	9,091	2,276	1,511	5,304
	平成29年	9,415	2,308	1,468	5,639
	平成30年	8,525	2,333	1,554	4,638
	平成31年	8,042	2,257	1,648	4,137
	令和2年	7,861	2,194	1,677	3,990

区分	年次	総数	工業団地		
			八千代	吉橋	上高野・村上
製造品出荷額	平成25年	17,887,973	5,351,943	2,574,571	9,961,459
	平成26年	19,404,431	5,283,781	3,747,827	10,372,823
	平成27年	20,498,714	5,422,995	4,185,609	10,890,110
	平成28年	23,117,138	5,095,113	5,559,392	12,462,633
	平成29年	23,355,823	6,048,149	5,140,990	12,166,684
	平成30年	23,230,783	6,145,947	5,591,302	11,493,534
	平成31年	25,155,644	6,158,706	6,997,465	11,999,473
	令和2年	24,287,851	5,959,595	7,126,227	11,202,029
付加価値額	平成25年	6,694,646	2,303,115	969,289	3,422,242
	平成26年	7,336,355	2,223,287	1,374,983	3,738,085
	平成27年	8,060,113	2,336,658	1,628,798	4,094,657
	平成28年	8,786,524	2,233,113	1,494,957	5,058,454
	平成29年	9,775,387	2,806,583	1,755,193	5,213,611
	平成30年	9,934,921	3,021,658	1,739,994	5,173,269
	平成31年	11,142,845	3,040,857	2,520,449	5,581,539
	令和2年	10,214,284	2,864,536	2,215,007	5,134,741

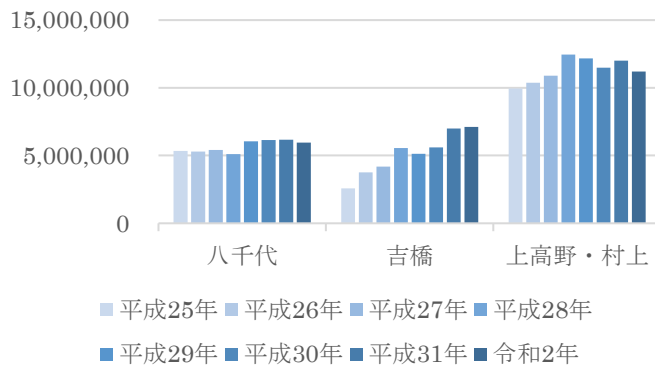
事業所数



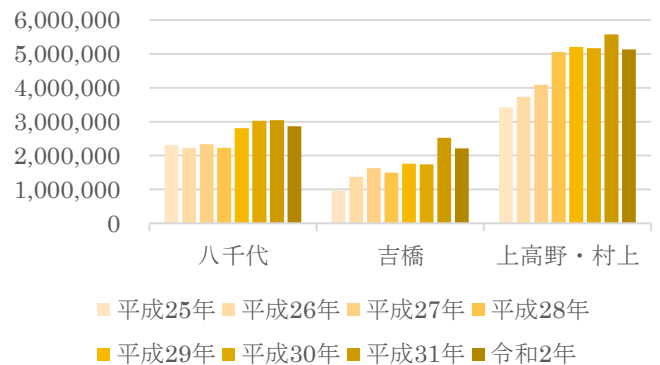
従業者数



製造品出荷額



付加価値額

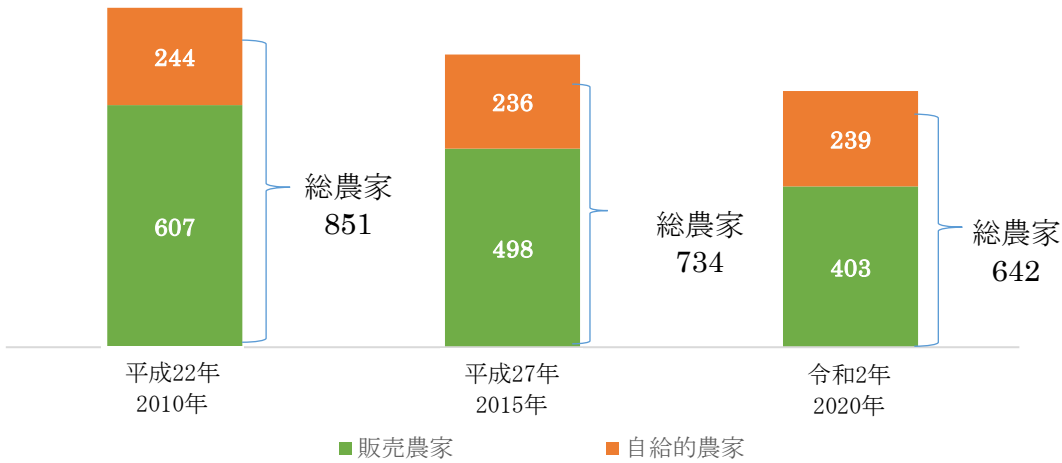


資料 千葉県工業統計調査結果確報（各年6月1日現在、前年実績）

【農業】

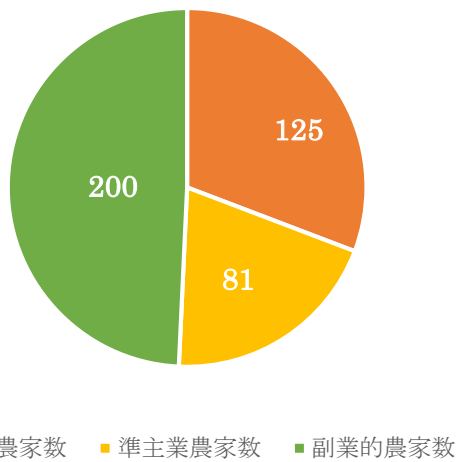
◆農家数の推移と内訳、農業産出額、農業部門別経営体数

農家数の推移（戸）



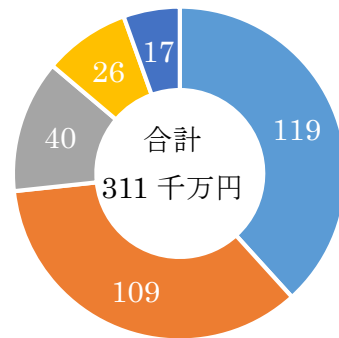
資料 農林業センサス（各年2月1日現在）

販売農家の内訳（戸）



資料 2020年農林業センサス（2月1日現在）

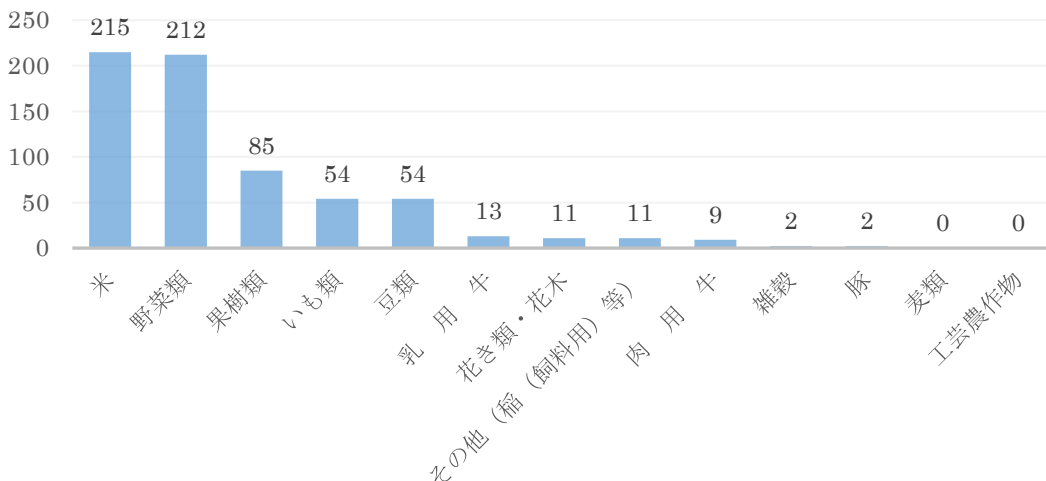
農業産出額（千万円）



資料 2021年市町村別農業産出額推計

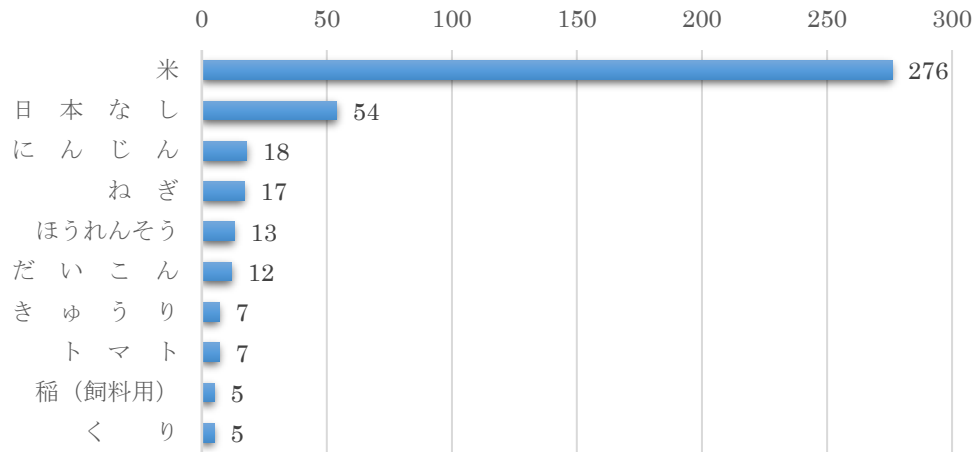
◆販売目的農作物作付面積及び経営体数ベスト10

農業部門別経営体数

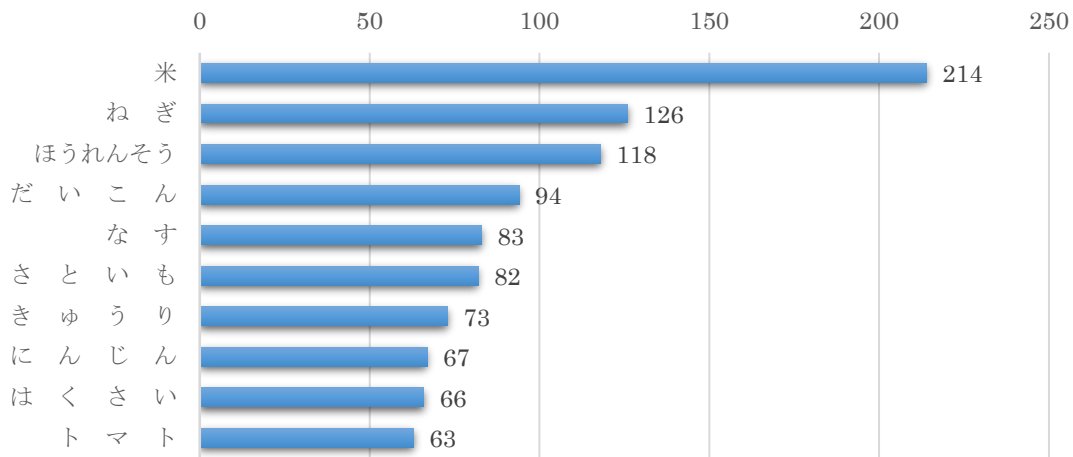


資料 2020年農林業センサス（2月1日現在）

販売目的農作物作付面積ベスト10 (ha)



販売目的農作物経営体数ベスト10



資料 2020年農林業センサス(2月1日現在)



田植え体験



酪農

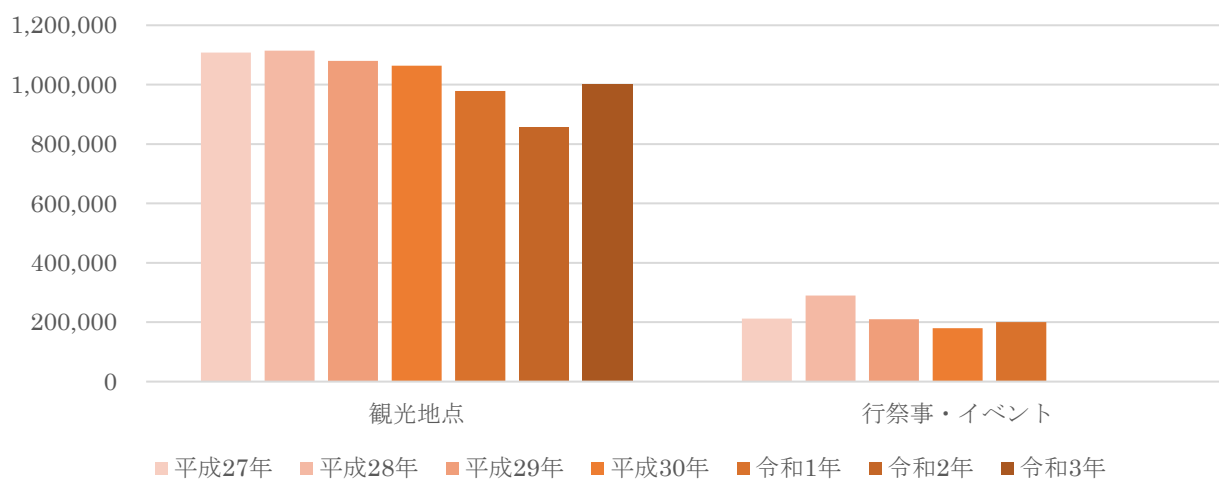
【観光】

◆観光地点等分類別入込客数の推移（延べ人数）（単位：人地点）

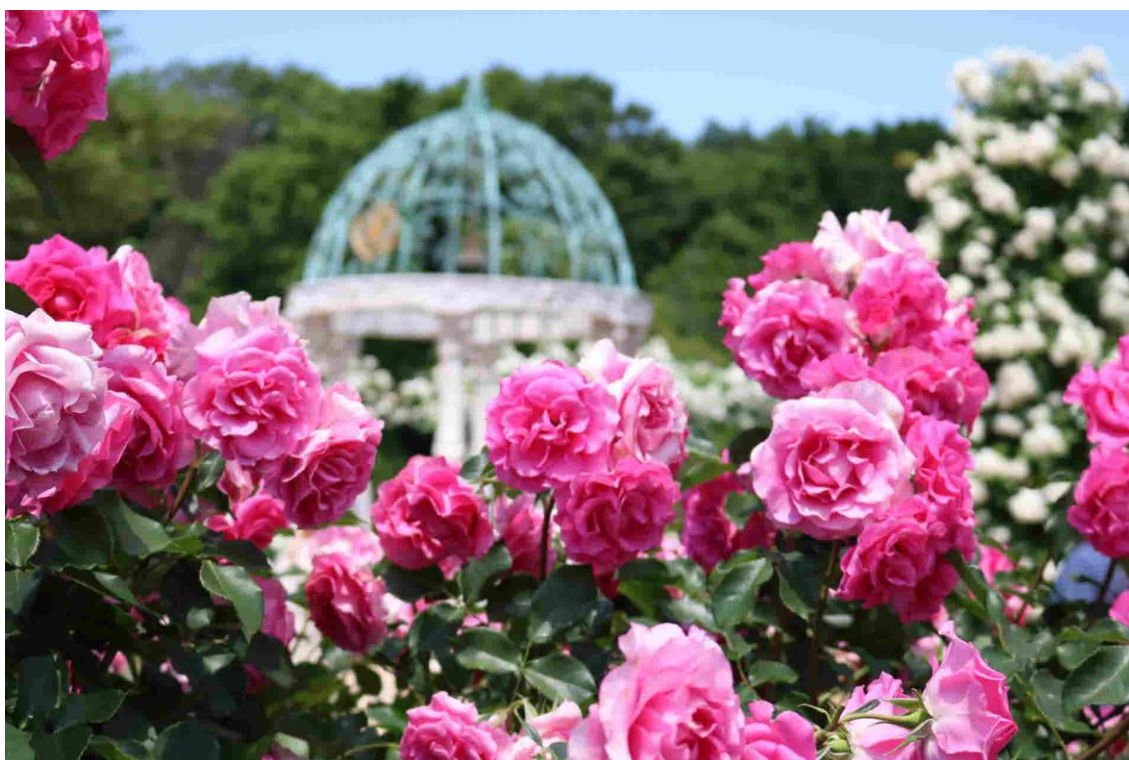
年次	合計	観光地点	行祭事・イベント
平成27年	1,320,442	1,108,442	212,000
平成28年	1,404,540	1,114,540	290,000
平成29年	1,289,954	1,080,454	209,500
平成30年	1,244,328	1,064,328	180,000
令和1年	1,178,240	978,240	200,000
令和2年	856,745	856,745	0
令和3年	999,711	999,711	0

※新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2、3年行祭事・イベントはなし

分類別入込客数



資料 千葉県観光入込数調査報告書

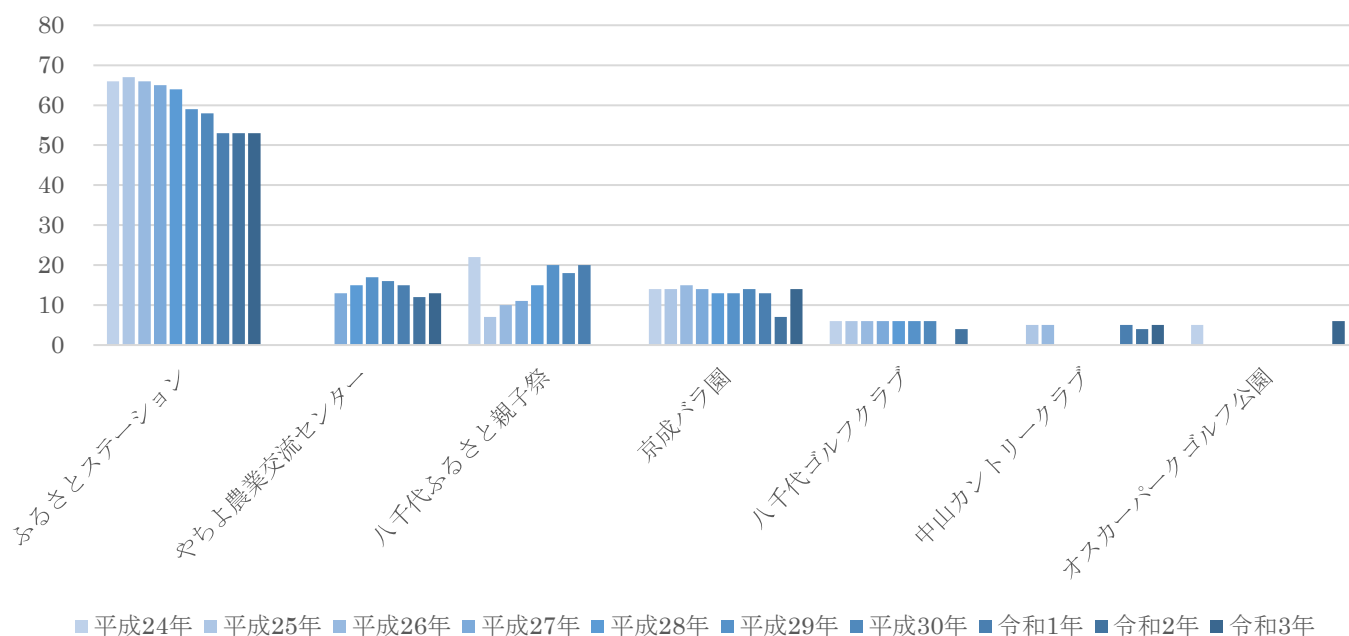


◆主な観光地点への入込客数の推移（延べ人数）

（単位：万人地点）

観光地点・イベント名	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和1年	令和2年	令和3年
ふるさとステーション	66	67	66	65	64	59	58	53	53	53
やちよ農業交流センター	-	上位5位未満	上位5位未満	13	15	17	16	15	12	13
八千代ふるさと親子祭	22	7	10	11	15	20	18	20	上位5位未満	上位5位未満
京成バラ園	14	14	15	14	13	13	14	13	7	14
八千代ゴルフクラブ	6	6	6	6	6	6	6	上位5位未満	4	上位5位未満
中山カントリークラブ	上位5位未満	5	5	上位5位未満	上位5位未満	上位5位未満	上位5位未満	5	4	5
オスカーパークゴルフ公園	5	上位5位未満	上位5位未満	上位5位未満	上位5位未満	上位5位未満	上位5位未満	上位5位未満	上位5位未満	6

主な観光地点への入込客数



資料 千葉県観光入込調査報告書 ※市内観光地点において上位5位

各種支援制度

【商工業】

◆創業支援事業

市内で創業を目指す方を支援するため、産業競争力強化法に基づき「八千代市創業支援等事業計画」を策定し、国の認定を受けました。本計画に基づき、創業に関する相談窓口、セミナー等創業に関する情報提供を行っていきます。

八千代市創業支援等事業計画とは、市内で創業を目指す方を支援する組織とその役割を整理し、創業希望者に必要な知識や情報を提供する計画のことで、八千代市では平成28年度からスタートいたしました。

本計画では、船橋市・市川市及び創業支援機関と連携し、地域における創業者を支援していくことで、地域活性化や雇用の確保を目指します。

●主な創業支援機関

1 認定連携創業支援等事業者

- (1) 八千代商工会議所
- (2) 船橋商工会議所
- (3) 市川商工会議所
- (4) 千葉商科大学
- (5) 千葉県信用保証協会

2 協力機関

- (1) 金融機関
日本政策金融公庫
- (2) 行政関連機関
千葉県産業振興センター

◆特定創業支援等事業

「特定創業支援等事業」とは、認定連携創業支援等事業者が創業希望者に対して行う事業のことで、経営、財務、人材育成、販路開拓の4分野を含めた知識の提供を1か月以上の期間をかけて行う事業のことで、

市内で特定創業支援等事業として認定を受けている事業は、八千代商工会議所が提供する「実践創業塾」となります。

実践創業塾を修了した市内の創業希望者については、国・県の補助金申請が可能となるほか、法人設立登記の際に必要な登録免許税の一部免除、金融機関融資について融資枠が拡大する等の優遇措置もあります。

●優遇措置

- 1 八千代市において株式会社を設立する際の登録免許税の軽減
資本金の0.7% → 0.35%（最低税額15万円の場合は7万5,000円）
- 2 無担保、第三者保証人なしの創業関連保証の枠が1,000万円から1,500万円に拡充。
- 3 創業2か月前から対象となる創業関連保証が、事業開始6か月前から対象となります。
- 4 国・県が交付する創業補助金の申請をすることができます。

◆創業支援資金の利子補給金交付制度

創業者の融資利息負担を軽減するために、市内で創業する（又は創業後1年以内の）中小企業者を対象に創業資金の利子に対する利子補給を行っています。

●対象者

利子補給を受けるには、次の条件を全て満たす中小企業者が対象となります。

1 市内の中小企業者であること。

(市内に登記がある法人、又は市内に住民登録がある個人)

2 市税等に滞納がないこと。

※本制度は予算に限りがあります。年度途中で予算額に達した場合、上記対象者であっても、利子補給を受けることができないことがあります。

●対象となる融資

日本政策金融公庫船橋支店(※1)が行う融資のうち、創業後1年以内(※2)に申込みがあった融資

※1 日本政策金融公庫船橋支店以外からの融資は対象となりません。

※2 金融機関への融資申込日が、創業後1年以内であることが必要です。

●利子補給率

年0.8%

●補給対象期間

1月1日から12月31日までの期間に対象となった支払利息について補給します。なお、利子補給を受けることのできる期間は最大で約2年です(第1回目の利息支払日から起算して24回目の利息支払分まで)。

※1 利子補給を受けるためには、融資実行後の承認申請に加えて、毎年の交付申請が必要です。

※2 市外移転、廃業、長期の延滞など、一定の要件に当てはまった場合、その後の利子補給は停止となります。

◆中小企業資金融資制度

市内で中小企業を営んでいる皆様に、経営上必要な資金を、取扱金融機関を通じて低利で融資します。利子補給も行っています。

●資格

融資を受けるには、次の5つの条件を全て満たしている必要があります。

1 市内に事業所がある中小企業者。法人は法人登記、個人は住民登録を本市にしている。

2 法人市民税を申告している法人又は市県民税の申告のある個人

3 市内で1年以上継続して事業を営み、市税を完納している。

4 連帯保証人は原則として、法人の場合は代表者のみ、個人の場合は必要ありません。

5 千葉県信用保証協会の保証対象事業を営んでいる。許認可が必要な業種は許認可証を受けていなければ対象とならない。

※小口事業資金融資対象

・上記の要件を満たす方で、かつ、次の要件を満たす方

・小規模企業者従業員20人以下(宿泊業、娯楽業を除く商業・サービス業の場合は5人以下)の方

●対象となる中小企業

業種	資本金(出資金)	常時従業員数
製造業等	3億円以下	300人以下
卸売業	1億円以下	100人以下
小売業	5,000万円以下	50人以下
サービス業	5,000万円以下	100人以下
医業	—	300人以下(個人は100人以下)

次の業種については、対象となる企業規模が異なります。

業 種	資本金（出資金）	常時従業員数
ゴム製品製造業 （自動車又は航空機用タイヤ及びチューブ製造業並びに工業用ベルト製造業を除く。）	3 億円以下	900 人以下
ソフトウェア業 情報処理サービス	3 億円以下	300 人以下
旅館業	5,000 万円以下	20 人以下

備考

- 1 製造業等の「等」とは、建設業、不動産業、運送業、倉庫業、出版業、保険媒介代理業、自動車整備業等をいいます。
- 2 飲食店は、小売業に含まれます。
- 3 常時使用する従業員数には、個人事業主、法人の役員、臨時従業員及び個人事業主と同一生計の三親等内の親族は含まれません。

●貸付利率（令和5年度融資決定分適用）

融資期間	利率
1 年以内	1. 8%
1 年超3年以内	2. 0%
3年超5年以内	2. 1%
5年超	2. 35%

※利子補給が受けられますので、実質金利は更に低くなります。

●対象とならない資金

- ・住宅、生活、投機等の事業以外の資金
- ・使用場所が八千代市外の資金
- ・借換資金
- ・購入済または施工済の設備用資金
- ・事業用であることが客観的に明らかでない車両購入資金

●保証機関 千葉県信用保証協会

●返済方法 元金均等分割となります（資金の種類によっては据置も可能）。

●申込みから融資まで

- 1 申込窓口 商工観光課（取扱金融機関がご来庁の上、お申し込みいただきます。）
- 2 申 込 み 常時受付、締切日はありません。
- 3 審 査 市及び千葉県信用保証協会が申込内容について審査します。
- 4 決 定 市の審査終了後、千葉県信用保証協会の保証承諾を条件とした条件付決定を行い、同協会の保証承諾をもって市の融資決定とします。
- 5 融 資 千葉県信用保証協会の保証承諾後、市発行の貸付決定通知に基づき、金融機関が融資を実行します。

●中小企業資金融資制度一覧

資金名	資金用途	融資限度額	融資期間	利子補給率
小口事業資金	運転資金	1,250万円以内	5年以内	1.6%
	設備資金		7年以内	1.8%
事業資金	運転資金	2,000万円以内	5年以内	1.6%
	設備資金	3,000万円以内	7年以内	1.8%
環境経営応援資金	運転資金	2,000万円以内	5年以内	1.6%
	設備資金	3,000万円以内	7年以内	1.8%
経営安定化資金	運転資金	500万円以内	5年以内	2.3%
福利厚生施設整備資金	設備資金	1,500万円以内	7年以内	1.8%
新規大型店対策資金	運転資金	800万円以内	5年以内	1.8%
	設備資金	1,500万円以内	7年以内	1.8%
創業者継続応援資金	運転資金	1,000万円以内	5年以内	1.7%
	設備資金	(一部 1,500万円以内)	7年以内	1.9%

●取扱金融機関

金融機関名	支店名
千葉銀行	大和田支店
	八千代支店
	勝田台支店
	八千代緑が丘支店
	新八千代支店
千葉興業銀行	八千代支店
	新八千代支店
	勝田台支店
京葉銀行	八千代中央支店
	八千代緑が丘支店
	実籾支店
千葉信用金庫	大和田支店
東京東信用金庫	八千代支店
みずほ銀行	勝田台支店
	八千代支店
	八千代緑が丘支店
三井住友銀行	八千代支店

※中小企業資金融資制度の詳細については、商工観光課へお問い合わせください。

◆雇用促進奨励金

ハローワークの職業紹介によって、市内在住の高年齢者又は心身障害者を雇用した事業主に奨励金を交付します。

●対象（資格）

- ・高年齢者 60歳以上の人
- ・心身障害者 身体障害者福祉法に規定する6級以上の身体障害者手帳の交付を受けた人及び児童相談所、知的障害者更生相談所、精神保健福祉センター、精神保健指定医に知的障害者の判定を受けた人
※高年齢者、心身障害者ともに期間を定めず、又は12か月以上の期間を定めて雇用され、労働時間が1週間につき30時間以上である人

・事業主 市内に事業所を所有し、市税を完納している事業主

●金額

・高年齢者 月額10,000円

・心身障害者 月額15,000円

●期間

雇用月の翌月から12か月

◆職業相談（地域職業相談室）

ハローワーク船橋の出先機関として、年齢や雇用形態を問わず求人・求職相談を行っています。求人情報検索システム（4台）を利用して多くの求人内容を閲覧できます（障害者・外国人の職業相談は、専門援助コーナーのあるハローワーク船橋第二庁舎まで。）。

●日時

毎週月～金曜日（祝日・年末年始を除く） 午前9時～午後5時

●場所

職業相談室（市役所1階）

●電話

047（483）1151（代表）

【農業】

◆経営開始資金及び経営発展支援事業

経営のリスクを負っている新規就農者（原則 50 歳未満）に就農直後の経営確立に資する資金として交付します。

●対象者

一定の要件を満たした認定新規就農者

●補助率等

最長 3 年間で年間最大 150 万円（夫婦受給の場合 1.5 倍の 225 万円）

機械・施設等の導入にかかる費用の 3/4（上限 1,000 万円，上記受給者は上限 500 万円）

◆農地集積・集約化対策事業補助金

農地中間管理機構に対して農地を貸し付け，一定の要件を満たした地域に対して協力金の交付を行います。

●対象者

農地を農地中間管理機構に貸し付け，一定の要件を満たした地域

●補助率等

集積状況に応じ，1.0 万円～2.8 万円/10a

◆経営所得安定対策事業

1 水田活用の直接支払交付金

水田で飼料用米や WCS（稲発酵粗飼料）用稲等の作物を生産する農業者に対して交付金を交付します。

●対象者

農業者

●補助率等

WCS 用稲：80,000 円/10a

飼料用米，米粉用米：収量に応じ，55,000 円～105,000 円/10a

2 畑作物の直接支払交付金

麦，大豆，そばの生産・販売を行う農業者に対して交付金を交付します。

●対象者

認定農業者，認定新規就農者，集落営農等

●補助率等

そば：1 等 18,010 円/45 kg，2 等 15,070 円/45 kg

◆飼料用米等拡大支援事業

県が定める要綱により，飼料用米，WCS 用稲，米粉用米等の取組に対して補助金を交付します。

●対象者

飼料用米，WCS 用稲，米粉用米等の作付け農家等

●補助率等

定着支援型：飼料用米（主食用品種）1,500 円/10a，飼料用米（多収品種）3,000 円/10a，

WCS 用稲・米粉用米 1,500 円/10a

拡大支援型：主食用米から新たに転換する飼料用米（多収品種）5,000 円/10a，

◆被災農業者向け経営体育成支援事業補助金

台風等により被害を受けた農産物の生産に必要な施設の復旧に要する費用に対して補助金を交付します。

●対象者

農作物の生産に必要な施設等について気象災害による被害を受けた旨の証明を市長から受けたもので、かつ今後も営農を継続する者

●補助率等

補助率については、被災規模によって決まります。

◆環境保全型農業直接支払対策事業補助金

地球温暖化防止及び生物多様性保全等に効果の高い営農活動に取り組む農業者団体等に対して支援を行います。

●対象者

国際水準 GAP に取り組む者

●補助率等

化学肥料及び化学合成農薬の使用の低減などを図る下記の取組についての補助であり、補助事業の内容により補助率等が異なります。

- ・5割低減の取組とカバークロップを組み合わせた取組
- ・5割低減の取組と炭素貯留効果の高い堆肥の水質保全に資する施用を組み合わせた取組
- ・有機農業の取組
- ・5割低減の取組とリピングマルチを組み合わせた取組
- ・5割低減の取組と草生栽培を組み合わせた取組
- ・5割低減の取組と冬季湛水管理を組み合わせた取組
- ・5割低減の取組と江の設置を組み合わせた取組

◆農業近代化資金利子補給補助金

農業協同組合等の融資機関の農業近代化資金を借り入れた場合において、法令・市条例等に基づき融資機関に利子補給を行います。

●対象者

農業近代化資金融通法第2条第2項に規定する融資機関

●補助率等

融資の平均残高（計算期間中の毎日の最高残高（延滞額を除く。）の総和を年間の日数で除して得た金額）

◆園芸農産物産地生産力強化支援事業補助金

園芸農産物の産地の生産力の強化を図るため、認定農業者及び農業者団体が園芸農産物産地の生産力の強化のために必要な機械の導入及び施設の整備に要する費用に対して補助金を交付します。

●対象者

農業団体（3戸以上）、認定農業者

●補助率等

農業団体（3戸以上）：導入費用の1/3

認定農業者：導入費用の1/4

◆飼料生産拡大整備支援事業補助金

耕作放棄地を活用した飼料作物生産の拡充及び低コスト生産体制の確立による飼料自給率向上により、畜産経営の安定を図るために行う機械導入に要する経費に対して補助金を交付します。

●対象者

営農集団等（機械等の利用形態が農家3戸以上の共同利用であること）

●補助率等

耕作放棄地の再生利用により自給飼料の増産を行う取組に必要な機械等の整備に要する経費

補助率 畑作型飼料作物の増産 0.2ha 以上 2ha 未満：1/3 以下，2ha 以上：1/2 以下

水田作型飼料作物の増産 0.1ha 以上 0.5ha 未満：1/3 以下，0.5ha 以上：1/2 以下

◆多面的機能発揮促進事業補助金

農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮の促進を図るため、農業者団体等が多面的機能発揮促進事業を行うに当たって要する費用に対し補助金を交付します。

●対象者

農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する法律第3条第3項に規定する農業者団体等

●補助率等

農業維持活動：田 3,000 円/10a，畑 2,000 円/10a

資源向上活動（共同）：田 2,400 円/10a，畑 1,440 円/10a

※活動期間及び活動内容等により変動

◆農地耕作条件改善事業

区画拡大・暗きょ排水等耕作条件の改善等の事業に対して補助金を交付します。

●対象者

土地改良区，農業法人等

●補助率等

国の予算の範囲内で指定された金額

※事業の内容や規模によって変動

◆土地改良事業等補助金（農業用水源対策事業）

かんがい用井戸揚水機の電気料に対して補助金を交付します。

●対象者

土地改良区等

●補助率等

補助対象経費に 2/10 を乗じて得た額以内の額

◆土地改良事業等補助金（土地改良事業）

農道，暗きょ排水，区画整理（整地を含む。），客土，かんがい排水及び機械揚水に係る費用並びに調査・設計に係る費用に対して補助金を交付します。

●対象者

土地改良区等

●補助率等

補助対象経費に 5/10 を乗じて得た額以内の額。ただし、国の補助対象となった事業については、補助対象経費に 1/3 を乗じて得た額以内の額。また、農道、暗きょ排水、区画整理（整地を含む。）、客土、かんがい排水及び機械揚水に係る費用に対しては、上限が 1,000,000 円となります。



新川千本桜

観光情報

◆市内で行われる主なイベント

開催時期		イベント名	場 所
4月	上旬	源右衛門祭	総合運動公園多目的広場
	上旬	大和田機場春の一般開放	水資源機構大和田機場
	上旬	正覚院花まつり	正覚院
	下旬	八千代ゆりのき台つつじ祭り	ゆりのき通り
	下旬	こいのぼり大遊泳	ゆらゆら橋
5月	上旬	ヤルシェ～八千代のマルシェ～	やちよ農業交流センター
	上中旬	春のシーズンイベント	やちよ京成バラ園
	下旬	緑が丘ローズハーツふれあいフェスタ	八千代緑が丘駅周辺
	下旬	東葉健康ウォーク	東葉高速線沿線
7月	上旬	JA 八千代市 とうもろこし祭	ファーマーズマーケットよったいよ
	上旬	開設記念祭	八千代ふるさとステーション
8月	下旬	東葉サマーコンサート	八千代緑が丘駅南側駅前広場
	下旬	八千代ふるさと親子祭	県立八千代広域公園ほか
9月	上旬	勝田の獅子舞（市指定文化財）	円福寺・駒形神社
	下旬	佐山の獅子舞（市指定文化財）	熱田神社・妙福寺
	下旬	やちよ彼岸花まつり	村上緑地公園
10月	上旬	村上の神楽（市指定文化財）	七百餘所神社
	中旬	秋のシーズンイベント	やちよ京成バラ園
	中旬	八千代どーんと祭	総合運動公園多目的広場
11月	上旬	東葉家族車両基地まつり	東葉高速鉄道車両基地
	上旬	JA 八千代市 秋の収穫祭	ファーマーズマーケットよったいよ
	中旬	黒沢池のたたら祭	村上駅周辺
	中旬	秋の収穫祭（焼き芋まつり）	八千代ふるさとステーション、やちよ農業交流センター
12月	上旬	ニューリバーロードレースin 八千代	総合運動公園多目的広場ほか
	中旬	JA 八千代市よったいよ周年祭	ファーマーズマーケットよったいよ
	下旬	やちよのキャンドルナイト	やちよ農業交流センター
	下旬	コミュニティワールドカップサッカーin 八千代	総合運動公園多目的広場ほか
1月	中旬	村上の神楽（市指定文化財）と湯立て神事	七百餘所神社
	中旬	消防出初式	市民体育館
	下旬	高津のハツカビシャ（市指定文化財）	高津比咩神社
2月	上旬	高津新田のカラスビシャ（市指定文化財）	諏訪神社
	中旬	ダイヤモンド富士でバレンタイン	ユアエルム八千代台店
3月	上旬	八千代新川千本桜まつり	やちよ農業交流センター
	下旬	春の感謝祭（いちご&ミルクまつり）	八千代ふるさとステーション、やちよ農業交流センター

※令和2～4年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、多くの事業を中止

◆八千代ふるさと親子祭

本祭は、八千代市の産業と観光の振興に資するとともに、ふるさと意識を親から子、子から孫へつなげることにより、市民のコミュニティ形成及び新しい文化を築くことを目的としています。

令和元年度は、8,000 発の打ち上げ花火のほか、灯籠流しや盆踊り、音学祭などを実施しました。

※令和2～4年度は新型コロナウイルス感染症の影響により中止

【令和元年度実績】

●第45回八千代ふるさと親子祭（第1会場）

- 1 開催日
令和元年8月24日（土）
- 2 場所
県立八千代広域公園及び村上橋周辺
- 3 来場者数
約20万人（実行委員会発表）
- 4 特徴
 - ・ 打ち上げ花火（8,000 発）
 - ・ 灯籠流し
 - ・ 盆踊り
 - ・ 音学祭
- 5 各種協賛
 - ・ さじき協賛席
 - ・ 総合グラウンドスタンド協賛席
 - ・ 八千代ふるさと親子祭限定ピンバッジ
- 6 交通規制等
祭の開催に伴い、市内では交通規制が行われます。
- 7 清掃ボランティア
祭翌日には、会場周辺のボランティア清掃を行っております。



●サマーフェスタ in 勝田台（第2会場）

- 1 開催日
令和元年8月25日（日）
- 2 場所
勝田台駅
- 3 来場者数
約3万人



◆八千代どーんと祭

【令和元年度実績】

本祭は、八千代市の商工業や農業の紹介及び市内の工場で造られた製品や農産物の展示販売などを通して、企業と消費者の相互理解を深め、産業の振興と豊かな市民生活に寄与することを目的としています。

※令和2～4年度は新型コロナウイルス感染症の影響により中止

1 開催日

令和元年10月20日（日）（予定していた19日は雨天中止）

2 場所

八千代総合運動公園多目的広場

3 来場者数

約6万人（実行委員会発表）

4 特徴

商工農業者の出展（約80団体）、乳牛共進会、農産物品評会及び農産物プレゼント企画など



◆源右衛門祭

【令和元年度実績】

本祭は、新川の開削工事の先駆者、染谷源右衛門と開削工事に関わった人々を偲び感謝するとともに、郷土の歴史による町おこしとして交流人口の増加と地域活性化を目的としています。

※令和2～4年度は新型コロナウイルス感染症の影響により中止

1 開催日

平成31年4月6日（土）・7日（日）

2 場所

イトーヨーカドー八千代店とフルルガーデン八千代間の広場

3 来場者数

約3万人（実行委員会発表）

※7日：約1万人，8日：約2万人

4 特徴

「ニッポン全国鍋グランプリ2017」で2度目の優勝を果たした直径2メートルの大鍋「源右衛門鍋」で作る「もちぶた炙りチャーシューバージョンとん汁」を味わえます。



◆八千代ふるさとステーション

- 1 開設年月日
平成 9 年 7 月
- 2 所在地
八千代市米本 4905 番地 1
- 3 施設構成
 - (1) 農産物特産物展示販売場
 - (2) レストラン
 - (3) アイスクリームファクトリー
 - (4) その他（トイレ，事務室，休憩室，更衣室，湯沸室，ピロティ，テラス，機械室，情報コーナー，ホール，風除室）



◆やちよ農業交流センター

- 1 開設年月日
平成 25 年 4 月
- 2 所在地
八千代市島田 2076 番地
- 3 施設構成
 - (1) 農産物・加工品販売所
 - (2) 農産物加工所
 - (3) 喫茶コーナー
 - (4) その他（第 1 研修室，第 2 研修室，調理実習室，トイレ，管理事務所，打合せコーナー，書庫，ゴミ置場）



道の駅やちよ

- 資料編 -



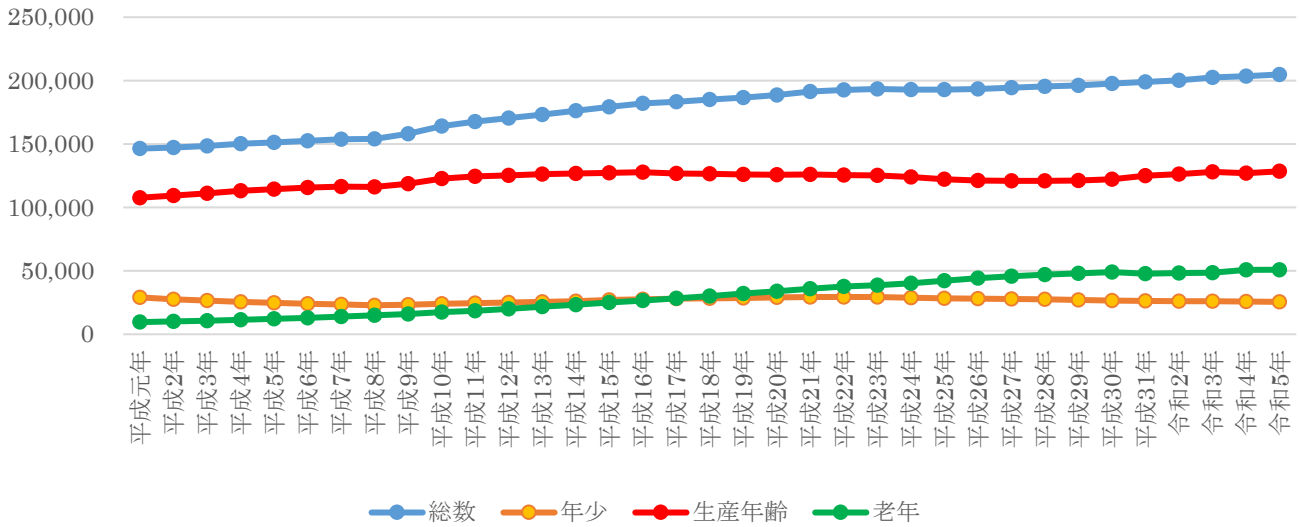
人口統計

◆世帯数及び人口の推移

(単位：人、世帯)

年次	人口						世帯	
	総数	年少	生産年齢	老年	男	女	世帯数	世帯人員
平成元年	146,405	29,137	107,680	9,588	73,920	72,485	47,464	3
平成2年	147,226	27,618	109,464	10,144	74,260	72,966	48,360	3
平成3年	148,424	26,462	111,216	10,746	74,756	73,668	49,677	3
平成4年	150,314	25,646	113,213	11,455	75,719	74,595	51,174	3
平成5年	151,334	24,691	114,480	12,163	76,205	75,129	52,419	3
平成6年	152,578	23,992	115,572	13,014	76,787	75,791	53,482	3
平成7年	153,693	23,500	116,310	13,883	77,334	76,359	54,477	3
平成8年	153,997	22,888	116,229	14,880	77,484	76,513	55,365	3
平成9年	158,081	23,311	118,709	16,061	79,425	78,656	57,621	3
平成10年	164,062	23,948	122,728	17,386	81,157	80,336	59,636	3
平成11年	167,751	24,638	124,561	18,552	82,976	82,183	61,705	3
平成12年	170,447	25,094	125,358	19,995	84,172	83,612	63,455	3
平成13年	173,271	25,475	126,133	21,663	85,492	84,984	65,318	3
平成14年	176,143	26,164	126,679	23,300	86,807	86,266	66,959	3
平成15年	179,299	26,999	127,295	25,005	88,074	87,769	68,588	3
平成16年	181,942	27,680	127,675	26,587	89,245	89,101	70,194	3
平成17年	183,171	28,069	126,850	28,252	89,762	89,807	71,212	3
平成18年	184,980	28,436	126,477	30,067	90,515	90,733	72,632	3
平成19年	186,650	28,701	125,958	31,991	91,311	91,676	74,122	3
平成20年	188,624	28,991	125,709	33,924	92,167	92,642	75,707	2
平成21年	191,469	29,346	126,120	36,003	93,419	93,829	77,336	2
平成22年	192,570	29,442	125,476	37,652	93,885	94,496	78,195	2
平成23年	193,274	29,293	125,312	38,669	94,392	94,888	78,970	2
平成24年	192,884	28,858	123,890	40,136	95,902	96,982	82,176	2
平成25年	192,951	28,422	122,318	42,211	95,764	97,187	81,930	2
平成26年	193,332	27,977	121,217	44,138	95,855	97,477	82,634	2
平成27年	194,438	27,743	120,882	45,813	96,226	98,212	83,666	2
平成28年	195,371	27,455	120,839	47,077	96,815	98,556	84,858	2
平成29年	196,144	27,031	121,143	47,970	97,194	98,950	85,884	2
平成30年	197,723	26,623	122,128	48,972	97,859	99,864	87,466	2
平成31年	198,965	26,239	124,995	47,731	98,399	100,566	88,950	2
令和2年	200,275	25,949	126,139	48,187	98,997	101,278	90,547	2
令和3年	202,561	26,002	127,922	48,637	100,055	102,506	92,649	2
令和4年	203,524	25,704	127,035	50,785	100,517	103,007	93,968	2
令和5年	204,818	25,455	128,475	50,888	101,046	103,772	95,629	2

人口の推移



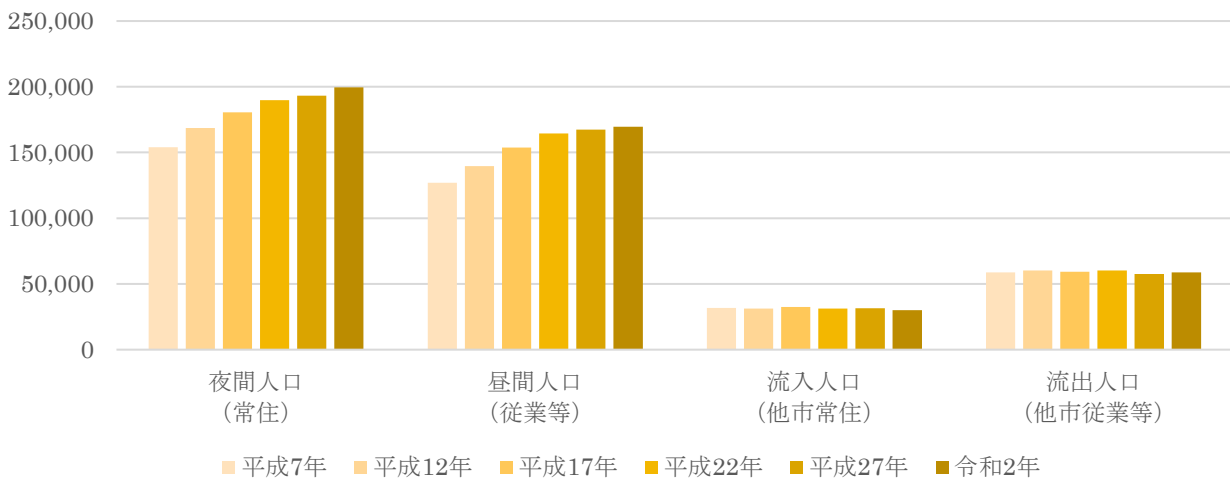
資料 八千代市各種統計データ（7圏域別年齢別人口集計表 各年3月31日現在）

◆流出入人口の推移

(単位：人)

年次	夜間人口☒(常住)	昼間人口☒(従業等)	流入人口☒(他市常住)	流出人口☒(他市従業等)	流入超過△(流出)
平成7年	153,994	126,967	31,763	58,790	△ 27,027
平成12年	168,726	139,642	31,264	60,348	△ 29,084
平成17年	180,632	153,807	32,372	59,197	△ 26,825
平成22年	189,781	164,464	31,205	60,335	△ 29,130
平成27年	193,152	167,277	31,610	57,485	△ 25,875
令和2年	199,498	169,483	30,149	58,832	△ 28,683

流出入人口



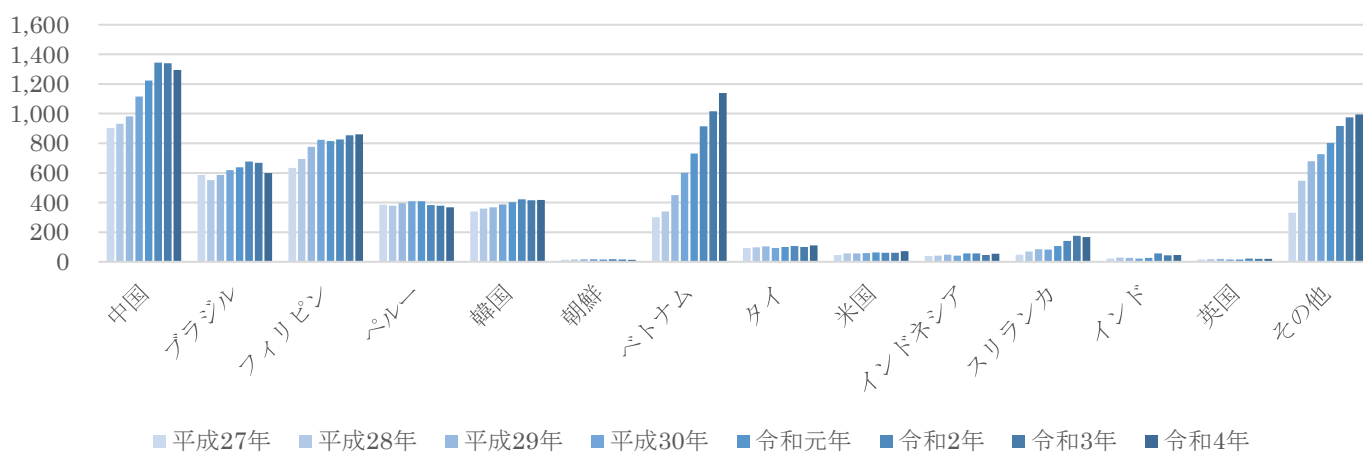
資料 国勢調査（昼間人口：各年10月1日現在）

◆外国人数の推移

(単位：人)

年次	総数	内国籍別外国人													
		中国	ブラジル	フィリピン	ペルー	韓国	朝鮮	ベトナム	タイ	米国	インドネシア	スリランカ	インド	英国	その他
平成27年	3,761	904	586	633	386	339	13	302	93	47	40	49	23	15	331
平成28年	4,131	932	552	694	379	360	15	340	98	56	42	69	29	17	548
平成29年	4,593	982	587	777	395	367	17	451	104	56	48	84	27	19	679
平成30年	5,013	1,115	618	824	409	387	17	602	93	59	42	82	23	15	727
令和元年	5,404	1,223	637	815	410	402	15	731	100	63	57	106	26	16	803
令和2年	5,946	1,344	677	825	383	422	17	915	106	62	56	142	57	23	917
令和3年	6,110	1,340	668	855	378	415	15	1,016	100	62	47	175	44	21	974
令和4年	6,158	1,295	599	861	368	418	14	1,140	111	71	54	166	47	20	994

外国人数の推移



資料 八千代市各種統計データ（国籍別外国人数：各年3月末現在）



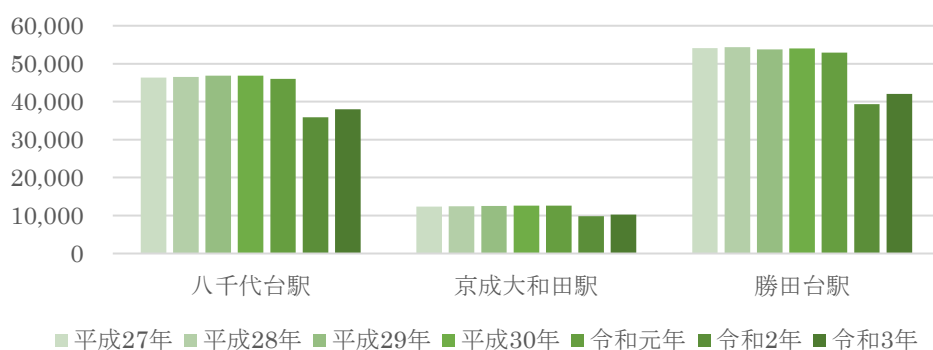
八千代台駅

鉄道乗降客数の推移

◆京成本線各駅1日平均乗降客数の推移 (単位：人)

年度	合計	八千代台駅	京成大和田駅	勝田台駅
平成27年	112,850	46,387	12,360	54,103
平成28年	113,357	46,514	12,447	54,396
平成29年	113,130	46,843	12,487	53,800
平成30年	113,459	46,867	12,584	54,008
令和元年	111,495	45,975	12,638	52,882
令和2年	85,086	35,919	9,806	39,361
令和3年	90,275	37,994	10,220	42,061

京成本線各駅1日平均乗降客数

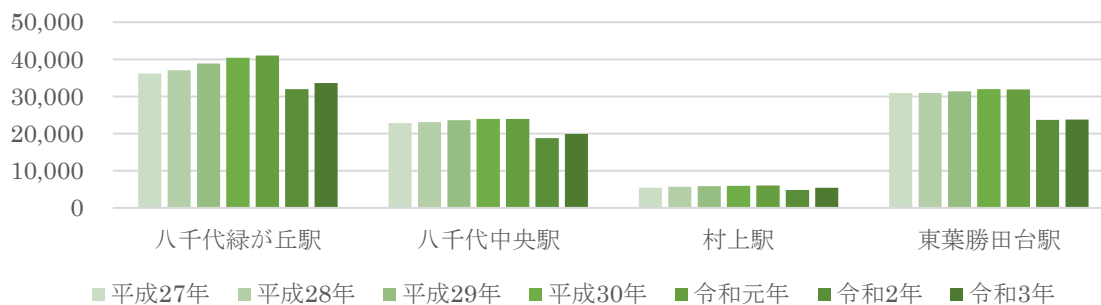


資料 八千代市各種統計データ（京成電鉄駅別乗降客数）

◆東葉高速線各駅1日平均乗降客数の推移 (単位：人)

年度	合計	八千代緑が丘駅	八千代中央駅	村上駅	東葉勝田台駅
平成27年	95,377	36,218	22,800	5,460	30,899
平成28年	96,717	37,008	23,090	5,695	30,924
平成29年	99,734	38,893	23,575	5,875	31,391
平成30年	102,256	40,433	23,944	5,952	31,927
令和元年	102,918	41,010	23,967	6,030	31,911
令和2年	79,195	31,930	18,759	4,836	23,670
令和3年	82,695	33,582	19,917	5,399	23,797

東葉高速鉄道各駅1日平均乗降客数



資料 八千代市各種統計データ（東葉高速鉄道駅別乗降客数）

条例等

◆八千代市産業振興基本条例の制定

産業の発展は、経済を活性化することはもとより、地域の活力を高め、市民生活の向上につながるものです。

今後、産業が発展するためには、経済的社会的環境の変化に対応した事業者の自主的な努力を基本としつつも、産業の発展が八千代市の発展にとって欠かせないものであるとの認識を共有し、市、事業者、産業経済団体、そして市民が協力して産業の振興を推進していくことが重要です。

そこで、産業振興のあり方や今後の方向性、市、事業者、産業経済団体、市民の役割など、産業振興に向けた基本的な事項を定めた「八千代市産業振興基本条例（平成20年11月1日施行）」を制定しました。

八千代市産業振興基本条例

平成20年6月26日

条例第16号

(目的)

第1条 この条例は、産業の発展が地域の活性化及び市民生活の向上に寄与するものであることにかんがみ、産業の振興に関する基本的な事項を定めることにより、産業の健全な発展を促進することを目的とする。

(定義)

第2条 この条例において、次の各号に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。

- (1) 事業者 市内で経済活動を行うものをいう。
- (2) 産業経済団体 商工会議所、農業協同組合、商店会、工業団体その他の市内における産業の発展に寄与する団体をいう。

(基本方針)

第3条 産業の振興は、経済的社会的環境の変化に対応した経営の向上及び改善に向けた事業者の自助努力を基に、市、事業者、産業経済団体及び市民が協力して推進することを基本方針とする。

2 産業の振興は、前項に規定するもののほか、商業、工業、農業及び観光については、次に掲げる方針に基づき推進するものとする。

- (1) 商業については、少子高齢化社会における市民の消費生活を支えるとともに、店舗の規模、営業形態等の違いによらず共存共栄による活性化を図る。
- (2) 工業については、良好な操業環境及び就労環境の確保に努めるとともに、産官学民の連携、新規事業の創出、技術の革新、生産性の向上等による振興を図る。
- (3) 農業については、優良農地の確保、経営の安定化、安全かつ良質な農産物の供給及び環境にやさしい農業に努めるとともに、都市型農業の振興を図る。
- (4) 観光については、観光資源の創出、観光情報の収集及び発信並びに体験型観光の拡充に努めるとともに、交流人口の増加を図る。

(市の責務)

第4条 市は、第1条の目的を達成するため必要な産業の振興に関する施策を推進し、その施策の実施に当たっては、国及び千葉県その他の地方公共団体との連携並びに事業者、産業経済団体、大学等の研究機関及び市民との協働に努めるものとする。

(事業者の役割)

第5条 事業者は、周辺の生活環境との調和並びに市民生活の安定及び安全確保に十分配慮するとともに、自らの事業の発展に努めるものとする。

2 事業者は、産業の振興に中心的役割を果たす商工会議所、農業協同組合、商店会、工業団体等に積極的に加入するよう努めるとともに、市及び産業経済団体が行う産業の振興に関する事業の推進に協力するよう努めるものとする。
(産業経済団体の役割)

第6条 産業経済団体は、事業者の事業活動を支援するとともに、市が行う産業の振興に関する施策の推進に協力するよう努めるものとする。

2 産業経済団体は、自らの活動を通じて地域社会に貢献するよう努めるものとする。
(市民の役割)

第7条 市民は、産業の発展が地域社会を活性化し、市民生活の向上につながることを認識し、産業の発展に協力するよう努めるものとする。
(産業振興審議会)

第8条 産業の振興を推進するため、八千代市産業振興審議会(以下「審議会」という。)を置く。

2 審議会は、市長の諮問に応じ、産業の振興に関する事項を調査審議する。

3 審議会は、市長が委嘱する委員10人以内をもって組織する。

4 委員の任期は、2年とする。ただし、委員が欠けた場合における補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

5 委員は、再任されることができる。

6 前各項に定めるもののほか、審議会の組織及び運営に関し必要な事項は、規則で定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、平成20年11月1日から施行する。

(八千代市特別職の職員の給与、旅費及び費用弁償に関する条例の一部改正)

2 八千代市特別職の職員の給与、旅費及び費用弁償に関する条例(昭和49年八千代市条例第1号)の一部を次のように改正する。

〔次のよう〕略

◆八千代市観光振興基本方針

交流人口の増加により地域経済の活性化と魅力あるまちづくりを進めるために、令和3年11月に「八千代市観光振興基本方針」を策定しました。

八千代市観光振興基本方針

令和3年11月19日策定

1 方針策定の趣旨

八千代市第5次基本構想に基づき、本市の恵まれた自然や歴史、特産品、イベントのほか、市のシンボルであるツツジやバラ、市民参加によって形作られた新川千本桜といった地域の観光資源の魅力を様々な機会を通じて市内外へ発信しながら、積極的で効果的なシティセールスを展開し、本市の認知度やイメージの向上、本市に対する誇りや愛着の醸成に努めることで、交流人口や定住人口の増加を図り、人口減少の抑制に向けた施策を推進し、魅力あるまちづくりを進めるために、八千代市観光振興基本方針を策定します。

2 基本方針の柱

(1)主要観光資源の交流人口の創出

(2)観光資源の魅力発信の充実とブランド化

(3)新たな観光資源の発掘

- (4)自然環境を利活用した観光の推進
- (5)近隣自治体との地域間連携
- (6)観光によるシビックプライドの醸成

3 方針実現への施策と計画

八千代市第5次総合計画に準じ計画期間を設定し、必要に応じて期間内に見直しを行い、実効性を高めます。

産業関連ビジョン，計画

◆八千代市産業連携ビジョン

持続的な経済成長を続けるためには、各産業が一体となって新たな強みや新たな付加価値を作り出さなければなりません。そこで、農業者と商工業者とのコミュニケーションを活発化し、また、それぞれが持つ資源を観光と結びつけることにより相乗効果が得られる「農商工観連携」に重点を置いた「八千代市産業連携ビジョン」を令和4年3月に策定しました。

詳しくは、以下のサイトをご覧ください。

<https://www.city.yachiyo.lg.jp/uploaded/attachment/12712.pdf>

◆八千代市観光振興計画

少子高齢化に伴い消費が下降し、地域経済に影響を落としかねない状況のもと、定住人口の減少に向けた対策や交流人口の増加により地域経済の活性化を図り、新たな観光資源の創出等を含め、計画的な観光振興を推進するために「八千代市観光振興計画」を令和4年3月に策定しました。

詳しくは、以下のサイトをご覧ください。

<https://www.city.yachiyo.lg.jp/uploaded/attachment/12739.pdf>

◆八千代市第2次農業振興計画

平成14年度に八千代市農業振興計画を策定し、農業施策の推進を図って参りましたが、生産環境の悪化や担い手の不足、耕作放棄地の拡大などという問題は深刻化してきており、それらの課題に的確に対応した新たな農業振興計画の策定が求められるようになりました。こうした社会情勢を踏まえて同計画を見直し、本市の持続的な農業振興を進めていくための指針として、「八千代市第2次農業振興計画」を令和3年3月に策定しました。

詳しくは、以下のサイトをご覧ください。

<https://www.city.yachiyo.lg.jp/uploaded/attachment/12871.pdf>

産業に係る市の組織及び関係団体

◆市の組織

▲八千代市役所

所在地：八千代市大和田新田312番地5

開庁時間：8:30～17:00

●商工観光課 047(421)6761

商工施策の企画立案及び推進，商工業の振興，商店街振興組合の設立認可，商工業団体の育成，中小企業融資，職業相談，勤労者福祉など

●観光推進室 047(421)6762

観光施策の企画立案及び推進，観光の振興

●農政課 047(421)6763

農林漁業の振興，農業経営，農業団体，園芸・畜産の振興，農業生産基盤整備など

●八千代ふるさとステーション（指定管理者による管理運営）

農業情報に関すること，農産物（加工製造されたものを含む）・特産物の展示，販売をするための施設の提供など

電話：047(488)6711

●やちよ農業交流センター（指定管理者による管理運営）

農業技術・経営等の研修や指導，市民の農業体験，市内農産物・加工品の展示販売，農産物の加工等の施設提供など

電話：047(406)4778

◆関係団体

●八千代市農業協同組合

所在地：八千代市大和田新田640-1

電話：047(450)3711

ホームページ：<http://www.ja-yachiyo.or.jp/>

●八千代商工会議所

所在地：八千代市八千代台南1-11-6

電話：047(483)1771

ホームページ：<https://yachiyocci.jp/>

●一般社団法人 八千代市観光協会

所在地：八千代市八千代台東2-8-1

電話：047(407)0192

ホームページ：<https://www.yachiyo-kankou.com/>

★八千代市ホームページ

市ホームページ「各課ご案内」のページでは、経済環境部の各課で行っている業務等の紹介や各種情報を掲載しています。ぜひ一度ご覧ください。

ホームページ：<https://www.city.yachiyo.lg.jp/>

★八千代市観光ガイドアプリ



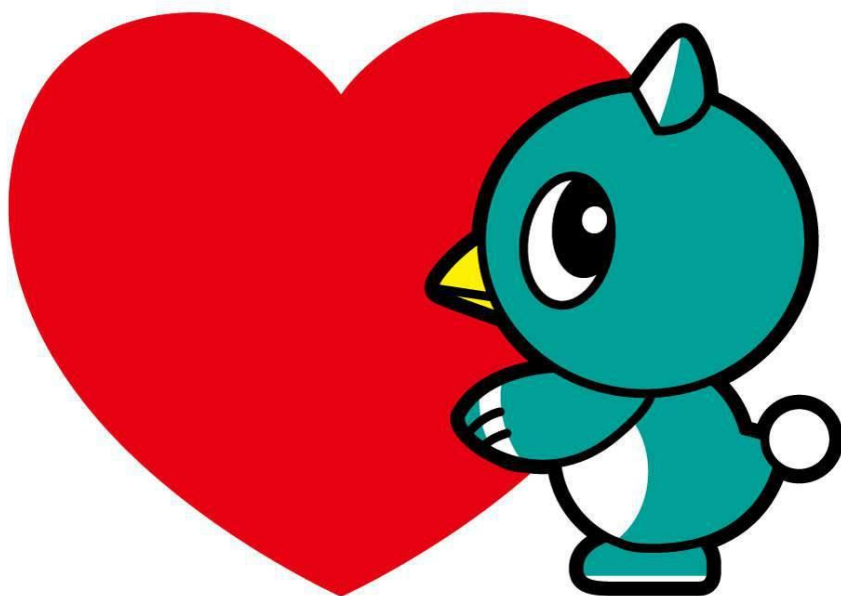
八千代市の観光スポットやイベント・グルメ等の情報と、街歩きに便利なナビゲーション機能が使えるアプリです。上記のQRコードからスマートフォンやタブレット端末にて無料でダウンロードできます。

★市内の見どころ YouTube 動画

観光推進室のYouTubeにて、ドローン等で撮影した四季の花や市内のイベント、景色などの見どころ動画を配信しています。以下のサイトからぜひご覧ください。

<https://www.youtube.com/channel/UCKddOYRtvo9X2P4QoQimbPA>





「やっち」

八千代市産業のしおり
2023年6月発行 (No.13)
八千代市経済環境部商工観光課